

# データ表示／編集／管理

## 画像を使いこなす

画像を表示する.....	344
静止画を編集する.....	346
画像の動作条件を設定する.....	動作設定 351

## 動画／i モーションを使いこなす

動画／i モーションを再生する.....	352
動画／i モーションを編集する.....	356
動画／i モーションの動作条件を設定する.....	動作設定 359
動画／i モーションを microSD メモリーカードに移動する.....	コンテンツ移行対応 360

## キャラ電を使いこなす

キャラ電とは.....	361
キャラ電を表示する.....	361
キャラ電を撮影する.....	キャラ電撮影 362
キャラ電の動作条件を設定する.....	動作設定 364

## メロディを使いこなす

メロディを再生する.....	364
メロディの動作条件を設定する.....	動作設定 366

## microSD メモリーカードを使いこなす

microSD メモリーカードについて.....	366
microSD メモリーカードの取り付けかた／取り外しかた.....	371
FOMA 端末と microSD メモリーカードの間でデータをやりとりする.....	372
microSD メモリーカード内のデータを表示する.....	375
microSD メモリーカードを管理する.....	379
パソコンから FOMA 端末の microSD メモリーカードのデータを操作する.....	380

## 各種データを管理する

アルバムを利用する.....	382
データの詳細情報を表示／変更する.....	詳細情報参照／変更 384
データを削除する.....	386
データを並べ替える.....	ソート 386
FOMA 端末の保存容量を確認する.....	メモリ確認 387

## 赤外線通信／iC 通信を使いこなす

赤外線通信／iC 通信について.....	387
赤外線通信／iC 通信を使ってデータを送信する.....	赤外線送信／iC 送信 388
赤外線通信／iC 通信を使ってデータを受信する.....	赤外線受信／iC 受信 390
赤外線リモコン機能を利用する.....	392
データ送受信時の動作を設定する.....	データ送受信設定 392

## サウンドレコーダーを使いこなす

サウンドレコーダーで音声を録音する.....	サウンドレコーダー 393
録音時の設定を変更する.....	394

## PDF データを使いこなす

PDF データとは.....	395
PDF データを表示する.....	395
i モードしおりやマークを登録して使う.....	398
PDF データの画面を切り出す.....	399
PDF データの動作条件を設定する.....	動作設定 399

## その他 (Word、Excel、PowerPoint) ファイルを表示する

Word、Excel、PowerPoint のファイルを表示する.....	400
---------------------------------------	-----

## 画像を表示する

- FOMA端末では、JPEG形式やGIF形式の画像、Flash画像を表示できます。

### 1 ④ ▶ 5 ① ▶ フォルダを選択

マイピクチャの各フォルダには次のような画像が保存されています。

📷 **カメラ**：カメラやキャラ電で撮影した画像、動画 / i モーションやPDFデータから切り出した画像

📧 **i モード**：サイトや i モードメール、i アプリから取得した画像、ミュージックプレイヤーで保存した画像

📄 **デコメピクチャ**：お買い上げ時に登録されている画像 (→P497)、サイトや i モードメールから取得した画像、バーコードリーダーで読み取った画像

📄 **デコメ絵文字**：お買い上げ時に登録されている画像 (→P503)、サイトや i モードメールから取得した、画像サイズが20×20、ファイルサイズが90Kバイト以内でメールに添付可能な画像

📄 **アイテム**：お買い上げ時に登録されている画像 (→P496)、サイトからダウンロードしたフレームまたはスタンプ用の画像

📄 **プリインストール**：お買い上げ時に登録されている画像→P494

📄 **データ交換**：バーコードリーダーで読み取った画像、microSDメモリーカードから移動またはコピーした画像、データ通信で受信した画像

📄 **マイアルバム**：他のフォルダから移動した画像

- アルバムを作成すると表示されます。→P382

microSDメモリーカードの画像一覧に切り替える：マイピクチャのフォルダー一覧で④

microSDメモリーカードの操作方法→P375

## 2 表示する画像にカーソルを合わせる

カーソル位置のファイルの表示名と画像の詳細を示すマークが表示されます。

- 画面の見かたは次のとおりです。



### ① 取得元

- 📷：プリインストール
- 📧：i モード 📷：カメラ
- 📄：フレーム、スタンプ
- 📄：データ交換 📄：キャラ電

### ② 画像の種類

- 表示なし：静止画
- 📄：パラパラマンガ
- 📄：GIFアニメーション / Flash画像

### ③ ファイル形式

- 表示なし：パラパラマンガ
- 📄：GIF形式の画像 / GIFアニメーション
- 📄：JPEG形式の画像
- 📄：SWF (Flash画像)

### ④ ファイル制限

- ➡ (青)：ファイル制限なし
- ➡ (グレー)：ファイル制限あり

- サムネイル表示の場合は、カーソル位置の画像の画像サイズとファイルサイズ (実メモリサイズ) が表示されます。
- FOMAカード動作制限機能が設定されている画像は、サムネイル表示では📄で表示されます。
- ④を押すたびにサムネイル表示とリスト表示が切り替わります。

メールに添付する：画像にカーソルを合わせて



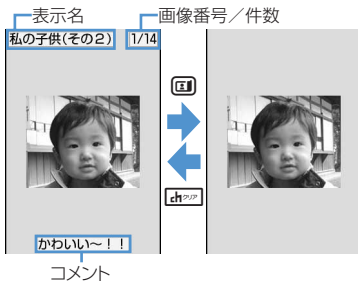
選択した画像が添付されているメール作成画面が表示されます。

メールに添付できる画像→P241

- 選択した静止画のファイルサイズが90Kバイトより小さい場合は、本文へ貼り付けるかどうかの確認画面が表示されます。「はい」を選択するとメール本文へ貼り付けられます。
- 選択した静止画の画像サイズやファイルサイズによっては、QVGAサイズへの変換の確認画面が表示されます。→P241

### 3 **○** [選択] を押す

縦画面の画像表示画面では、画像の表示名とコメントが表示されます。



- **[戻る]**を押すと全画面表示に切り替わります。元の表示に戻すときは **[リトライ]**、**[戻る]**、**[戻る]**、**[戻る]**、**[戻る]**のいずれかを押します。
- 横画面のときは、必ず全画面表示になります。
- **[戻る]**を押すと、前後の画像に切り替わります。

#### GIFアニメーション、パラパラマンガ、Flash画像を表示する：自動的に再生されます

- 再生中は次の操作ができます。
  - **[一時停止]**：一時停止／再生
  - **[スロー再生]**：スロー再生（パラパラマンガの一時停止中のみ）
  - **[リトライ]**：リトライ（先頭から再生）
  - **[戻る]**：全画面表示

#### ✓お知らせ

- 縦画面では、横が241ドット以上、または縦が433ドット以上の画像サイズるとき、横画面では、横が433ドット以上、または縦が241ドット以上の画像サイズるときは、画像一覧で表示する画像にカーソルを合わせて **[戻る]** **[戻る]** を押すと等倍表示され、**[戻る]** で画像をスクロールできます。縦画面のときは、画像表示画面で **[戻る]** を押しても等倍表示されます。元の表示に戻すときは **[リトライ]**、**[戻る]**、**[戻る]**、**[戻る]**、**[戻る]**のいずれかを押します。
- 縦画面では横240×縦432に収まらない画像を、横画面では横432×縦240に収まらない画像を全画面表示すると、横サイズと縦サイズの比率によって、横や縦に自動的にスクロールしながら表示されます。**[戻る]** を押してスクロールの一時停止／再開を切り替えられます。

### ◆スライドショーを表示する（スライドショー）

フォルダ内にある画像を全画面表示で順番に表示します。

- 表示する順番や速度は変更できます。→P351

#### 1 **[戻る]** **[5]** **[1]** ▶ フォルダにカーソルを合わせて **[戻る]** **[5]**

スライドショーが始まります。

- すべての画像の表示が終わるとフォルダ一覧に戻ります。
- 途中で終了するときは **[リトライ]**、**[戻る]**、**[戻る]**、**[戻る]**、**[戻る]**のいずれかを押します。

#### ✓お知らせ

- 動作設定の効果音再生を「あり」に設定していても、スライドショーでは効果音は再生されません。

### ◆画像を待受画面や電話帳などに設定する

〈例〉待受画面に設定するとき

#### 1 **[戻る]** **[5]** **[1]** ▶ フォルダを選択 ▶ 設定する画像にカーソルを合わせて **[戻る]** **[2]**

#### 2 **[1]** ▶ 「縦画面」または「横画面」を選択 ▶ 「はい」を選択

- 画像サイズが240×432より小さくて、拡大表示できる画像の場合は、等倍表示または拡大表示に設定できます。
- i アプリ待受画面が設定されている場合は、続けて i アプリ待受画面を解除するかどうかの確認画面が表示されます。「はい」を選択すると、i アプリ待受画面が解除されます。

電話帳に新規登録する：**[2]**を押す

電話帳登録→P101

電話帳に更新登録する：**[3]** ▶ 更新する電話帳データを選択

電話発信画像に設定する：**[4]** ▶ **[1]** または **[2]**

テレビ電話の発信信画像や代替画像、保留画像などに設定する：**[5]** ▶ **[1]**～**[7]**

- 画像サイズが176×144より大きい画像、およびFOMA端末外に出力不可の画像は、発信画像と着信画像のみ設定できます。

メール送受信画像、メール着信結果画像、問合せ画像に設定する：**[6]** ▶ **[1]**～**[4]**

- メール送受信画像に設定した画像は、メッセージR/F、SMSを送受信したときにも表示されます。

メニューアイコンに設定する：[7]または

[8] ▶ [1] ~ [0]

選択した画像がアイコンデザインの「カスタム1」または「カスタム2」のメニューアイコンに設定されます。

- パラパラマンガ、Flash画像、アイテム画像はメニューアイコンに設定できません。

## ✓お知らせ

- 待受画面や電話帳に設定している画像を削除すると、それぞれの画像はお買い上げ時の設定に戻ります。

## ◆パラパラマンガを作成する

同じフォルダ内の静止画を複数選択してパラパラマンガを作成します。

- 最大9枚の静止画を設定できます。
- カメラで連続撮影した画像も、パラパラマンガの形式で保存されます。→P184
- GIFアニメーション、パラパラマンガ、Flash画像、および画像サイズが640×480より大きい静止画は、パラパラマンガに登録できません。
- パラパラマンガに登録した静止画は、個別に表示したり編集したりできなくなります。

### 1 [F5] ▶ [5] [1] ▶ フォルダを選択

### 2 [F5] ▶ [4] [1]

パラパラマンガを解除する：解除するパラパラマンガにカーソルを合わせて [F5] ▶ [4] [2] 選択したパラパラマンガが1枚ずつの静止画に戻ります。

### 3 パラパラマンガに登録する画像を選択

選択した順に画像の上に①~⑨の番号が表示されます。



- [F5] を押すたびにサムネイル表示とリスト表示が切り替わります。

すべての選択を解除する：[F5] を押す

### 4 [F5] ▶ 表示名を入力 ▶ [F5] [登録]

画像一覧にパラパラマンガの最初のコマが表示され、[F5] と表示名が表示されます。

- 表示名は全角・半角を問わず最大36文字入力できます。

## 静止画を編集する

- 編集項目と編集可能な最大画像サイズは次のとおりです。

編集項目	編集可能な最大画像サイズ(ドット)
サイズ変更	1728×2304 (拡大/縮小は432×432)
切出し	1728×2304 (範囲指定の場合は1224×1632)
明るさ/色調	480×640
効果	480×640
反転/回転	480×640
フレーム	352×288または240×432
スタンプ貼付	352×288または240×432
テキスト貼付	352×288または240×432
切抜き	240×432
サイズ制限保存	1728×2304 (メール添付用(小)は480×640)
補正	352×288または240×432

- 次の画像は編集できません。
  - GIFアニメーション、パラパラマンガ、Flash画像、「アイテム」「プリインストール」フォルダ内の画像
  - メール添付やFOMA端末外への出力が禁止されている静止画(自端末でファイル制限を「あり」に設定した静止画を除く)
  - 縦横のどちらかのサイズが8ドットより小さい静止画
  - microSDメモリーカードに保存されている静止画
- 編集した静止画をパソコンなどで表示した場合、FOMA端末で透過表示されていた部分は白く表示されます。

### 1 [F5] ▶ [5] [1] ▶ フォルダを選択 ▶ 編集する静止画にカーソルを合わせて

[F5] ▶ [F5]

### 2 編集項目を選択 ▶ 静止画を編集



編集メニュー画面

[1] ~ [0] の操作 → P347 ~ P350

### 3 編集が終わったら 「保存」を選択

編集した静止画が同じフォルダ内に新しい静止画として保存されます。

- 編集した静止画の画像サイズが20×20でファイルサイズまたはメール添付サイズが90Kバイト以内の場合は、「デコメ絵文字」フォルダに保存されます。
- フレームまたはスタンプ用の画像として保存するときは、「フレーム・スタンプ用」を選択します。

#### ▼お知らせ

- 画像サイズが編集時の表示領域より大きい場合は縮小表示されます。ただしスタンプ貼付、テキスト貼付、拡大または縮小の場合は等倍で表示されます。
- 編集後、静止画のファイルサイズが大きくなる場合があります。
- 保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、削除するかどうかの確認画面が表示されます。保存する場合は、画面の指示に従って保存されている画像を削除してください。

#### ◆ サイズを変更する

静止画を拡大または縮小したり、特定のサイズに変更したりします。

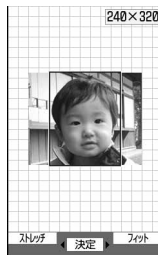
- 静止画のサイズを変更すると、画質が劣化する場合があります。

〈例〉静止画を指定したサイズに変更するとき

#### 1 編集メニュー画面で 1



### 2 1 ~ 9



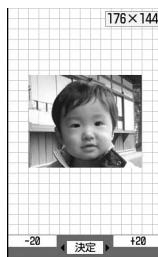
サイズが変更され、静止画編集画面に戻ります。

- 指定したサイズと静止画の縦横比が異なる場合は、サイズ枠が表示されます。 を押してサイズ枠の位置を調整し、 を押すと、サイズ枠で囲まれた部分が指定したサイズに変更されます。
- 縦横比を無視して静止画を指定したサイズに収める場合は、 を押します。
- 縦横比を保持したまま静止画を指定したサイズに収める場合は、 を押します。

静止画のサイズを拡大／縮小する：

#### ① でサイズを拡大または縮小

縦横比を保持したまま、5%ずつ拡大または縮小します。画面の右上には拡大または縮小後の画像サイズと、拡大または縮小率が表示されます。



- を押すと20%ずつ縮小、 を押すと20%ずつ拡大します。
- 縦横のどちらかのサイズが432ドットになるまで拡大できます。
- 縦横のどちらかのサイズが8ドットになるまで縮小できます。

#### ② を押す

静止画が拡大または縮小され、静止画編集画面に戻ります。

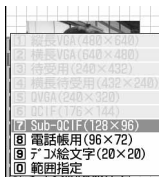
## ◆任意のサイズに切り出す

静止画を特定のサイズ、または任意のサイズに切り出します。

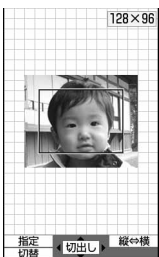
- 16×16より小さい画像は切り出しできません。

〈例〉特定のサイズに静止画を切り出すとき

### 1 編集メニュー画面で [2]



### 2 [1] ~ [9] ▶ [ ] で切り出し枠の位置を調整



- [1] を押すたびに切り出し枠の縦横が切り替わります。
- [2] を押すたびに切り出しサイズが切り替わります。
- 切り出す範囲を指定するには、[3] を押しします。

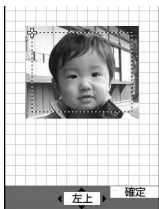
範囲を指定して静止画を切り出す：

#### ① [4] を押す

範囲指定枠が点線で表示され、範囲指定枠の左上に [5] が表示されます。

#### ② [6] で始点を決めて [7]

範囲指定枠の左上の位置が設定され、範囲指定枠の右下に [5] が表示されます。



#### ③ [8] で終点を決めて [9]

切り取り範囲が決定され、範囲指定枠が実線で表示されます。この状態で [8] を押し、範囲指定枠を移動できます。

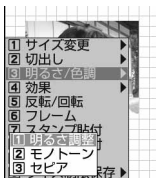
### 3 [ ] [ ] を押す

選択したサイズまたは指定した範囲で静止画が切り出され、静止画編集画面に戻ります。

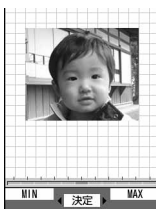
## ◆明るさと色調を変更する

〈例〉明るさを調整するとき

### 1 編集メニュー画面で [3]



### 2 [1] ▶ [ ] で明るさを調整



一段階ずつ明るさが増減します。

- 明るさを最大にするには [4] を押しします。
- 明るさを最小にするには [5] を押しします。

色調をモノトーンまたはセピアにする： [2] または [3]

色調が変更され、静止画編集画面に戻ります。

### 3 [ ] [ ] を押す

明るさが変更され、静止画編集画面に戻ります。

## ◆特殊な効果进行ける

次のような特殊効果をかけます。

**ぼかし**：画像をぼかします。

**球面**：中心から球面状に盛り上がっているような効果をかけます。

**エンボス**：鉛色にし、凸凹を強調します。

**うずまき**：中心から渦状に回転させたような効果をかけます。

**きらきら**：きらきら光っているようなマークを入れます。

**モザイク**：モザイクをかけます。

**スケッチ (モノクロ)**：えんぴつでスケッチしたような効果をかけます。

**スケッチ (カラー)**：えんぴつでスケッチして水彩絵の具で色をつけたような効果をかけます。

## 1 編集メニュー画面で [4]

### 2 [1] ~ [6]

静止画に特殊な効果がかかり、静止画編集画面に戻ります。

スケッチ (モノクロ) またはスケッチ (カラー) の効果をかける: [7] または [8] ▶ ☒ で効果を調節 ▶ [9]

- 効果を調整範囲いっぱいにするには [10] または [11] を押します。線の太さを切り替えるには [12] を押します。

## ◆ 反転 / 回転させる

### 1 編集メニュー画面で [5] ▶ ☒ で静止画を反転または回転させる

- 左回りまたは右回りに90度回転させるには、[13] または [14] を押します。

### 2 [15] [決定] を押す

反転または回転され、静止画編集画面に戻ります。

## ◆ フレームを重ねる

お買い上げ時に登録されているフレームや、サイトからダウンロードしたフレームを静止画に重ねます。

- お買い上げ時に登録されているフレーム以外にも、他の静止画をフレーム候補に設定することもできます。→P384「データの詳細情報を変更する」、P385「表示項目と変更可否一覧」の「フレーム候補」
- お買い上げ時に登録されているフレーム→P496

### 1 編集メニュー画面で [6]

編集している静止画と同じサイズのフレームが表示されます。



- 詳細情報変更でフレーム候補として設定した画像は、編集している静止画のサイズと異なっても表示されます。→P384

### 2 フレームを選択

### 3 フレームを重ねた画像を確認して [16] [選択]



重ねたフレームと静止画が合成され、静止画編集画面に戻ります。

- フレームを切り替えるには [17] を押します。
- フレームを180度回転させるには [18] を押します。

## ◆ スタンプを貼り付ける

お買い上げ時に登録されているスタンプや、サイトからダウンロードしたスタンプを静止画に貼り付けます。

- お買い上げ時に登録されているスタンプ以外にも、他の静止画をスタンプ候補に設定することもできます。→P384「データの詳細情報を変更する」、P385「表示項目と変更可否一覧」の「スタンプ候補」
- お買い上げ時に登録されているスタンプ→P498

### 1 編集メニュー画面で [7]

編集している静止画より小さいサイズのスタンプが表示されます。



- 詳細情報変更でスタンプ候補として設定した画像と、お買い上げ時に登録されているスタンプは、編集している静止画のサイズより大きくても表示されます。→P384

### 2 スタンプを選択


選択したスタンプが画面の中央に表示されます。



### 3 でスタンプを貼り付ける位置を調整して



効果音が鳴り、スタンプが貼り付けられます。

- 続けて別の位置にスタンプを貼り付けられます。
- 貼り付けたスタンプをすべて消去するには  を押します。

### 4 [登録] を押す

貼り付けたスタンプと静止画が合成され、静止画編集画面に戻ります。

## ◆テキストを貼り付ける

### 1 編集メニュー画面で ▶ 下記の各項目を選択して設定

テキスト：貼り付けるテキストを入力します。

- 全角で最大20文字、半角で最大40文字入力できます。

文字の種類：テキストの種類を設定します。

文字のサイズ：テキストのサイズを設定します。

文字色：テキストの色を設定します。

文字縁取り色：テキストの縁取りの色を設定します。

背景色：テキストの背景色を設定します。

貼り方：テキストの貼り付けかたを設定します。

### 2 を押す



設定したテキストが画面の中央に表示されます。

- 貼り方を「一字ごと」に設定した場合は、最初の文字が画面の中央に表示されます。

### 3 で文字を貼り付ける位置を調整して



効果音が鳴り、テキストが貼り付けられます。

- 続けて別の位置にテキストを貼り付けられます。
- 貼り付けたテキストをすべて消去するには  を押します。
- 貼り方を「一字ごと」に設定した場合は、 を押すたびに1文字ずつ貼り付けられます。最後の文字を貼り付けると、最初の文字がもう一度表示されます。


### 4 [登録] を押す

貼り付けたテキストと静止画が合成され、静止画編集画面に戻ります。


## ◆任意の部分を切り抜く

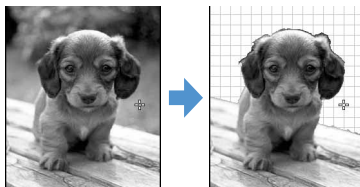
選択した色と近似している部分を切り抜きます。

### 1 編集メニュー画面で

画面の中央に切り抜く色を指定する  が表示されます。

### 2 で切り抜く色に を合わせて

 の位置の色と近似している部分が切り抜かれます。



- 続けて別の部分の切り抜きができます。

### 3 [登録] を押す

部分が切り抜かれ、静止画編集画面に戻ります。

## ◆ファイルサイズを制限して保存する

### 1 編集メニュー画面で ▶ または

メール添付用 (小) は90Kバイト以内、メール添付用 (大) は2Mバイト以内で、同じフォルダに新しい静止画として保存されます。

- サイズが480×640より大きい静止画は、「メール添付用 (小)」に設定できません。
- ファイルサイズが2Mバイト以下の場合、「メール添付 (大)」に設定できません。





全画面時の自動スクロール：全画面表示したときに画像が画面に表示しきれない大きさの場合、自動的にスクロールするかどうかを設定します。

スライドショーの切替え速度：スライドショーの表示速度を設定します。

スライドショーのランダム表示：スライドショーの表示順をランダムにするかどうかを設定します。

## ✓お知らせ

- 画像一覧、画像表示画面から操作する場合は、**[F10]**を押し「動作設定」を選択します。

## 動画／i モーションを再生する

- FOMA端末では、次の形式の動画／i モーションを再生できます。

ファイル形式 (拡張子)	符号化形式	
MP4 (MP4、3GP)	映像	MPEG4、H.263、H.264
	音声	AMR、AAC、HE-AAC、Enhanced aacPlus
ASF (ASF)	映像	MPEG4
	音声	G.726

- 画像サイズが48×48～320×240の動画／i モーションを再生できます。

### **[F10]** ▶ **[5]** **[3]** ▶ フォルダを選択

- i モーションの各フォルダの内容は次のとおりです。
- [F10]** **プレイリスト**：動画／i モーションのプレイリスト  
プレイリストの作成・再生→P354
- [F10]** **カメラ**：カメラやキャラ電で撮影した動画、動画から切り出した動画、動画メモ、サウンドレコーダーで録音した音声
- [F10]** **i モード**：サイトや i モーションメールから取得した i モーション、i モーションから切り出した i モーション、音楽データから切り出した i モーション、microSDメモリーカードから移動したコンテンツ移行対応の i モーション
- [F10]** **プリインストール**：お買い上げ時に登録されている動画→P495
- [F10]** **データ交換**：microSDメモリーカードから移動／コピーした動画／i モーション（コンテンツ移行対応の i モーション以外）、データ通信で受信した動画／i モーション
- [F10]** **マイアルバム**：他のフォルダから移動した動画／i モーション
  - アルバムを作成すると表示されます。→P382

microSDメモリーカードのフォルダを選択する：i モーションのフォルダー覧で**[F10]**  
microSDメモリーカードの操作方法→P375

## 2 再生する動画／i モーションにカーソルを合わせる

ファイルの表示名と詳細を示すマークが表示されます。

- 画面の見かたは次のとおりです。



### ① 取得元

- [F10]**：プリインストール **[F10]**：i モード
- [F10]**：カメラ **[F10]**：データ交換
- [F10]**：キャラ電 **[F10]**：テレビ電話

### ② 再生制限

- [F10]**：再生制限なし **[F10]**：回数制限あり
- [F10]**：期限制限あり **[F10]**：期間制限あり

### ③ ファイルの種類

- [F10]** (白)：MP4
- [F10]** (青)：しおり付きMP4
- [F10]**：部分的に保存したMP4
- [F10]** (白)：ASF
- [F10]** (青)：しおり付きASF

### ④ ファイル制限

- [F10]** (青)：ファイル制限なし
- [F10]** (グレー)：ファイル制限あり

- サムネイル表示の場合は、カーソル位置の動画／i モーションの画像サイズとファイルサイズ（実メモリサイズ）が表示されます。
- [F10]**を押すたびにサムネイル表示とリスト表示が切り替わります。
- サウンドレコーダーで録音した音声、音声のみの動画／i モーション（歌手の歌声など映像のない i モーション）や部分的に取得した i モーションは、サムネイル表示では**[F10]**で表示されます。
- FOMAカード動作制限機能が設定されている動画／i モーションは、サムネイル表示では**[F10]**で表示されます。

## メールに添付する：動画 / i モーションにカーソルを合わせて

選択した動画 / i モーションが添付されているメール作成画面が表示されます。

メールに添付できる動画 / i モーション → P241

### 3 [選択] を押す

再生中の動画 / i モーションの下に再生状態や動画 / i モーションの種類などを示すマークが表示されます。

- 画面の見かたは次のとおりです。



#### ① 再生音量

現在の音量を示します。

#### ② 再生状態

**▶** PLAY: 再生中    **■** STOP: 停止中  
**⏸** PAUSE: 一時停止中

#### ③ ファイルの種類

**A** : 音声のみ    **AV** : 音声 + 映像  
**T** : テキストのみ  
**VT** : 映像 + テキスト  
**V** : 映像のみ  
**AVT** : 音声 + 映像 + テキスト  
**AT** : 音声 + テキスト

#### ④ 拡大 / 縮小表示

**🔍** : 拡大表示中    **🔍** : 縮小表示中

#### ⑤ 再生時間

現在の再生時間と総再生時間を数字とバーで示します。

- しおりを設定した動画 / i モーションの場合は、しおりの位置から再生するかどうかの確認画面が表示されます。「はい」を選択すると、しおりの位置から再生され、「いいえ」を選択すると、先頭または再生停止位置から再生されます。
- 映像のある動画 / i モーションの場合、横画面では全画面表示で再生されます。

- ダウンロードに失敗、またはダウンロードを中断して、部分的に取得した i モーションは再生できません。選択すると、残りのデータをダウンロードするかどうかの確認画面が表示されます。「はい」を選択するとダウンロードが開始されます。ただし、ダウンロードしても再取得できなかったときは、部分的に保存されていたデータを削除した旨のメッセージが表示されます。

また、部分的に取得した i モーションの再生期間や再生期限が過ぎている場合は再取得ができません。このとき、削除するかどうかの確認画面が表示され、部分的に保存した i モーションを削除できます。

- 動画 / i モーションの再生中は次の操作ができます。

**⏸** : 一時停止 / 再生 / 先頭から再生 (停止中)

**⏮** : 早送り再生

**⏮** (3) : 30秒早送り (再生終了まで30秒未満の場合は再生終了1秒前から再生)

**⏮** (6) : 次のチャプターの先頭から再生

**⏮** (2) : 巻き戻し再生

**⏮** (1) : 10秒巻き戻し (再生開始から10秒未満の場合は先頭から再生)

**⏮** (4) : 前のチャプターの先頭から再生

**⏮** / サイドキー [▲▼] : 音量調整

**⏸** : 停止

**⏮** : 一覧画面に戻る

- チャプター情報を持つ動画 / i モーションは、再生中に **⏮** を押し「チャプター選択」でチャプターを選択すると選択したチャプターから再生されます。

- 動画 / i モーションの一時停止中に **⏮** を押すと、再生位置インジケータ上に位置指定つまみが表示されます。再度 **⏮** を押して位置指定つまみを移動し **▶** を押すと、指定した位置から再生されます。位置指定つまみは、次のように操作します。

**⏮** (2) : 1分単位で移動

**⏮** (2秒以上) : 5分単位で移動

- ⏮** や **⏮** を押したり、他の機能の影響によって再生が中断したときは、再生停止位置が保存され、次回再生時にその停止位置から再生されます。再生停止位置の情報はFOMA端末本体およびmicroSDメモリーカードでそれぞれ、最大5つの動画 / i モーションについて保存されます。新しい情報が登録されると古い情報は順に削除されます。データを取得しながら再生しているときやプレビュー再生では、再生停止位置は保存されません。

## しおりを設定する：再生中にしおりを設定する

### 場面で[OK]▶「はい」を選択

- 解除するときは、再生を停止させてから[OK]を押します。
- しおりは、データBOX内のi モーションから再生したとき、microSDメモリーカードから再生したとき、動画撮影画面で[OK]（一覧）を押して再生したときに設定できます。ただし、再生制限が設定されているi モーションには設定できません。

## 横画面で画面表示を切り替える：再生中に[⇄]

- [⇄]を押すたびに、全画面表示と通常の再生画面が切り替わります。QVGA (320×240) サイズの動画／i モーションを再生している場合は、全画面表示→ワイド画面→通常の再生画面の順に切り替わります。
- 全画面表示またはワイド画面で[⇄]を押すと、ガイド表示領域の表示／非表示が切り替えられます。

## ✓お知らせ

- 他のアプリケーションの影響により、動画／i モーションの保存時にサムネイル画像を取得できない場合があります。そのような動画／i モーションは、サムネイル表示では[ ]で表示されます。
- i モーションによっては、再生画面の総再生時間が「- : - : -」と表示される場合があります。このとき、次の操作は利用できません。
  - 早送り再生、30秒早送り、巻き戻し再生、10秒巻き戻し
  - しおりや再生停止位置からの再生
  - 指定位置つまみを使った再生
  - 次のチャプターの先頭からの再生、前のチャプターの先頭からの再生、チャプター選択による再生
- 動画メモは、しおりや再生停止位置からの再生はできません。

## ❖ i モーションに再生制限が設定されているとき

i モーションに再生制限が設定されている場合は、再生を開始する前に確認画面が表示されます。再生制限の種類と確認する内容は次のとおりです。

### 回数制限

状態	確認内容
再生回数残りあり	「あと×回（×／総再生回数）再生可能です。再生しますか？」と表示されます。
規定回数再生済み	「再生可能回数が終了しました。削除しますか？」と表示されます。

### 期限制限

状態	確認内容
期限内	「年/月/日 時:分まで再生可能です。再生しますか？」と表示されます。
期限後	「再生可能期限が切れました。削除しますか？」と表示されます。

## 期間制限

状態	確認内容
期限内	「年/月/日 時:分～年/月/日 時:分まで再生可能です。再生しますか？」と表示されます。
期間前	「再生可能日前です。再生できません」と表示されます。[OK]を押すと、動画／i モーション一覧に戻ります。
期間後	「再生可能期限が切れました。削除しますか？」と表示されます。

- 残り再生回数、再生期限、再生期間は詳細情報参照で確認できます。
- 日付・時刻を変更しても、再生制限の期限や期間は変更できません。

## ◆プレイリストを作成／再生する

プレイリストとは、動画／i モーションのタイトルをひとまとめにして再生順などを管理するものです。

- 最大登録件数→P541
- 1つのプレイリストに最大100件のタイトルを登録できます。
- FOMA端末本体の動画／i モーションのタイトルのみ登録ができます。

## ❖プレイリストを作成する

### 1 [OK]▶ [5] [3]

### 2 プレイリストフォルダを選択して

[OK]▶ [1]

- プレイリストが1件も作成されていないときは、プレイリストフォルダを選択し、確認画面で「はい」を選択します。

### 3 プレイリストの名前を入力▶ [OK]

- プレイリストの名前にはあらかじめ「プレイリストYYYYMMDD」（YYYYMMDDはプレイリストを作成する年月日）が入力されています。
- プレイリストの名前は全角で最大10文字、半角で最大20文字入力できます。

### 4 フォルダを選択▶登録する動画／i モーションを選択▶ [OK]

### 5 「はい」を選択







## ✓お知らせ


- 最大保存件数を超えるときは、削除するかどうかの確認画面が表示されます。保存する場合は、画面の指示に従って保存されているプレイリストを削除してください。




## ◆プレイリストに動画 / i モーションのタイトルを追加する

- FOMAカード動作制限機能や再生制限（期限内および期間内の場合を除く）が設定されていたり、部分的に保存した動画 / i モーションのタイトルは登録できません。

〈例〉動画 / i モーションのタイトルを1件追加するとき

1    ▶ プレイリストフォルダを選択 ▶ プレイリストを選択  
▶  ▶  

2  ▶ フォルダを選択 ▶ 追加する動画 / i モーションを選択

複数または全件追加する：  または  ▶ フォルダを選択 ▶ 追加する動画 / i モーションを選択 ▶ 

- 「全件登録」を選択して動画 / i モーションのデータがあるフォルダを選択すると、フォルダ内のすべての動画 / i モーションのタイトルが選択されています。

## 3 「はい」を選択







### ✓お知らせ


- 最大登録件数を超えるときは、解除するかどうかの確認画面が表示されます。登録する場合は、画面の指示に従って登録されているタイトルを解除してください。

## ◆プレイリストから動画 / i モーションのタイトルを解除する


- プレイリストから動画 / i モーションのタイトルを解除しても、動画 / i モーションデータ自体は削除されません。

〈例〉動画 / i モーションのタイトルを1件解除するとき

1    ▶ プレイリストフォルダを選択 ▶ プレイリストを選択 ▶ 解除するタイトルにカーソルを合わせて  
 ▶  

2  を押す

複数解除する：  ▶ 解除するタイトルを選択して 

全件解除する：  ▶ 認証操作

## 3 「はい」を選択

### ✓お知らせ

- プレイリストに登録した動画 / i モーションを削除したり、microSDメモリーカードに移動した場合は、プレイリストから解除されます。

## ◆プレイリストを再生する

プレイリストを使うと、選択したタイトル以降の動画 / i モーションをまとめて再生できます。


- 再生中は、しよりの位置や再生停止位置からの再生、チャプター情報を利用した再生、早送り / 巻き戻しや位置指定つまみの操作はできません。


1    ▶ プレイリストフォルダを選択

2 プレイリストを選択 ▶ 最初に再生したい動画 / i モーションを選択


選択した動画 / i モーションから順に連続して再生されます。


- 再生中の画面には通常表示されるアイコンのほかに、次のアイコンが表示されます。


：リPEAT再生あり


：リPEAT再生なし

- 再生中は次の操作ができます。

：一時停止 / 再生

 / サイドキー [▲▼]：音量調整

 / サイドキー [▼]（1秒以上）：次のデータを再生

 / サイドキー [▲]（1秒以上）：データの先頭から再生※

：停止




※ 再生から3秒以内に押すと前のデータを再生できます。




- 再生中にFOMA端末を折り畳んでも、再生は中断しません。その場合、サイドキーで操作できます。

## ◆プレイリストを削除する

〈例〉プレイリストを1件削除するとき

1    ▶ プレイリストフォルダを選択

2 削除するプレイリストにカーソルを合わせて  ▶  

複数削除する：  ▶   ▶ 削除するプレイリストを選択して 

全件削除する：  ▶   ▶ 認証操作

3 「はい」を選択

## ◆ プレイリストの名前を変更する

1 **[F5]** ▶ **[5]** **[3]** ▶ プレイリストフォルダを選択 ▶ 名前を変更するプレイリストにカーソルを合わせて **[F5]** ▶ **[2]**

2 プレイリストの名前を入力 ▶ **[Enter]** [登録]

- プレイリストの名前は全角で最大10文字、半角で最大20文字入力できます。

## ◆ プレイリスト内の再生順を自由に並べ替える

1 **[F5]** ▶ **[5]** **[3]** ▶ プレイリストフォルダを選択 ▶ プレイリストを選択 ▶ **[F5]** ▶ **[3]** **[3]**

2 並べ替えるタイトルにカーソルを合わせて **[Enter]** または **[Enter]**

3 **[Enter]** [確定] を押す

## ◆ 動画 / i モーションを待受画面や電話帳などに設定する

- 音声のみの動画 / i モーション（歌手の歌声など映像のない i モーション）、再生制限が設定されている i モーション、画像サイズが320×240より大きい i モーションは待受画面に設定できません。
- 着信画像と電話帳に設定できるのは映像のみの動画 / i モーションです。
- 着信音および着信画像に設定できるのは、詳細情報の着信音設定および着信画面設定が「可」になっている動画 / i モーションのみです。ただし、次の動画 / i モーションは設定できません。
  - 赤外線通信 / iC通信やデータリンクソフトなどを使用してパソコンや他のFOMA端末に転送してから、もう一度FOMA端末本体に戻したものの
  - コンテンツ移行対応の i モーション以外で、microSDメモリーカードから、FOMA端末本体に移動またはコピーしたもの（FOMA端末本体からmicroSDメモリーカードに移動またはコピーしてから、もう一度FOMA端末本体に移動またはコピーしたものを含む）

〈例〉待受画面に設定するとき

1 **[F5]** ▶ **[5]** **[3]** ▶ フォルダを選択

2 設定する動画 / i モーションにカーソルを合わせて **[F5]** ▶ **[2]**

## 3 **[1]** ▶ 「はい」を選択

- 拡大表示できる動画 / i モーションの場合は、等倍表示または拡大表示に設定できません。動画 / i モーションを待受画面に設定したときの動作→P133

電話帳に新規登録する : **[2]** を押す  
電話帳登録→P101

電話帳に更新登録する : **[3]** ▶ 更新する電話帳データを選択

着信音に設定する : **[4]** ▶ **[1]** ~ **[7]**

メモリ指定着信音（電話、メール）に設定する :

① **[4]** ▶ **[8]** または **[9]**

② 設定する電話帳データを選択 ▶ 内容を確認して **[Enter]**

着信画像（音声電話、テレビ電話） / メール着信結果画像に設定する : **[5]** ▶ **[1]** ~ **[3]**

## ✓お知らせ

- プレイリストのタイトル一覧から操作する場合は、**[F5]** を押し「動画の利用」を選択します。

## 動画 / i モーションを編集する

静止画の切り出しや任意の範囲の切り出しなど、i モーションに保存されている動画 / i モーションを編集します。

- 編集できる動画 / i モーションは次のとおりです。
  - 自端末で撮影した動画
  - 自端末で撮影した動画以外の動画 / i モーションで、ファイル制限がないもの
- 再生制限付きの i モーション、お買い上げ時に登録されている動画 / i モーション、ASF形式の動画は編集できません。また、ダウンロードした i モーションの符号化形式によっては編集できないことがあります。
- 編集中に動画 / i モーションを再生したときの画面の見たたとキー操作→P353「動画 / i モーションを再生する」操作3

## ◆ 静止画を切り出す（キャプチャ）

動画 / i モーションの再生中に任意の位置を指定し、静止画として切り出し（キャプチャ）します。

- 切り出した静止画の画像サイズは、動画 / i モーションの再生サイズになります。
- テロップはキャプチャした静止画に表示されません。

## 1 [F5] ▶ [F3] ▶ フォルダを選択 ▶ キャプチャする動画 / i モーションを選択

選択した動画 / i モーションが再生されます。

## 2 再生中の任意の位置で [F5] ▶ [F3]

- 切り出しの操作をやり直すときは、[Ctrl] または [F5] を押します。

## 3 画像を確認して [Enter] [保存]

キャプチャした静止画が、マイピクチャ内の「カメラ」フォルダに保存されます。



- 続けてキャプチャするには、[Enter] を押して再生を再開してから、操作2~3を繰り返します。

キャプチャした静止画をメールに添付する：[Enter] を押す

キャプチャした静止画がマイピクチャ内の「カメラ」フォルダに保存され、キャプチャした静止画が添付されているメール作成画面が表示されます。

- キャプチャした静止画のファイルサイズが90Kバイト以内の場合は、本文へ貼り付けるかどうかの確認画面が表示されます。「はい」を選択するとメール本文へ貼り付けられます。

## ◆ 動画 / i モーションを切り出す

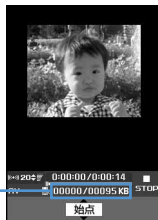
動画 / i モーションを先頭から任意の位置まで切り出します。

## 1 [F5] ▶ [F5] [F3] ▶ フォルダを選択 ▶ 切り出す動画 / i モーションにカーソルを合わせて [F5] ▶ [F4] [F1]

選択切り出しモードになり、再生時間の下に [F5] が表示されます。

- 切り出す動画 / i モーションにテロップが挿入されている場合、テロップが削除される可能性がある旨のメッセージが表示されます。「はい」を選択すると、選択切り出しモードになります。このとき、切り出す位置によっては、テロップが消去される場合があります。

## 2 [Enter] ▶ 切り出す位置で [Enter]



現在のファイルサイズ / 最大ファイルサイズ

- 切り出しの操作をやり直すときは [Ctrl] を押しします。
- 動画の再生中に切り出しを中断するときは [F5] を押しします。
- 動画 / i モーションを [Enter] を押さずに最後まで切り出したときは、自動的に切り出しを終了し、終点がファイルの最大サイズより約1000バイト小さい位置に設定されます。

切り出しサイズの上限を設定する：[Enter] を押す前

に [F5] ▶ 「メール添付用 (小) (500Kバイト)」、「メール添付用 (大) (2038Kバイト)」、「設定なし」(切り出し元の動画のファイルサイズ) を選択

- 切り出し元のファイルサイズが500Kバイトより大きいときのみ設定できます。
- 切り出し中のファイルサイズが設定した切り出しサイズの上限に達したときは、自動的に切り出しを終了します。
- 切り出し元のファイルサイズが2038Kバイトより大きい場合は、「設定なし」に設定できません。また、切り出ししようとした場合は、上限の設定に関わらず2038Kバイトで自動的に切り出しを終了します。

## 3 表示名を入力 ▶ [Enter] [保存]

切り出した動画 / i モーションは、新しいデータとして元の動画 / i モーションと同じフォルダに保存されます。

- 表示名は全角・半角を問わず最大36文字入力できます。

切り出した動画 / i モーションを再生する：

[F5] を押す

切り出した動画 / i モーションをメールに添付する：[Enter] を押す

元の動画 / i モーションと同じフォルダに保存され、切り出した動画 / i モーションが添付されているメール作成画面が表示されます。



## ◆ファイルサイズを指定して切り出す

動画／i モーションを先頭から指定したファイルサイズまで切り出します。


- 指定できるファイルサイズは10K～2038Kバイトです。
- 指定できるファイルサイズの上限は、切り出す動画／i モーションにより異なります。

### 1 **5** **3** ▶ フォルダを選択 ▶ 切り出す動画／i モーションにカーソルを合わせて **4** **2**

- 切り出す動画／i モーションにテロップが挿入されている場合、テロップが削除される可能性がある旨のメッセージが表示されます。「はい」を選択すると、サイズ切り出しモードになります。このとき、切り出す位置によっては、テロップが消去される場合があります。

### 2 切り出すサイズを入力

指定したファイルサイズで動画／i モーションが切り出されます。

メール添付のサイズで切り出しサイズを設定する：サイズ切り出しの画面で  ▶ 「メール添付用 (小) (500Kバイト)」、「メール添付用 (大) (2038Kバイト) を選択

- 切り出し元のファイルサイズが500Kバイトより大きいときのみ設定できます。
- 「メール添付用 (小)」に設定すると「500」が、「メール添付用 (大)」に設定すると「2038」が、切り出しサイズに自動的に設定されます。

### 3 表示名を入力 ▶ 【保存】

切り出した動画／i モーションは、新しいデータとして元の動画／i モーションと同じフォルダに保存されます。

- 表示名は全角・半角を問わず最大36文字入力できます。

切り出した動画／i モーションを再生する：  
 を押す

切り出した動画／i モーションをメールに添付する： を押す

元の動画／i モーションと同じフォルダに保存され、切り出した動画／i モーションが添付されているメール作成画面が表示されます。

## ◆テロップを挿入する

動画／i モーションには文字情報 (テロップ) を挿入できます。

- テロップは最大10個挿入できます。ただし、テロップを挿入する動画／i モーションによっては10個より少なくなる場合があります。
- テロップを挿入すると、着メーションに設定できなくなります。

### 1 **5** **3** ▶ フォルダを選択 ▶ テロップを挿入する動画／i モーションにカーソルを合わせて **4** **3** **1**

- すでにテロップが挿入されている場合は、削除して新しいテロップを作成するかどうかの確認画面が表示されます。「はい」を選択すると、すでに挿入されているすべてのテロップが削除されます。

テロップを削除する： **4** **3** **2** ▶ 「はい」を選択


挿入されているすべてのテロップが削除されます。

### 2 下記の各項目を選択して設定 ▶

表示間隔：テロップの配置のしかたを設定します。

- 「ユーザ指定」に設定すると、テロップを設定する位置を任意に指定できます。
- 「等間隔」に設定すると、テロップ数を設定できます。動画／i モーションの再生時間内に、指定した数のテロップが等間隔で挿入されます。


テロップ数：1～10の範囲で入力します。

- 表示間隔を「ユーザ指定」に設定したときは確認メッセージが表示され、再生画面の下に  が表示されます。
- 表示間隔を「等間隔」に設定したときは、操作5に進みます。

### 3 で再生を開始 ▶ テロップの設定位置で

再生は中断しません。 を押すたびにテロップの位置が設定されます。





- 再生を開始すると先頭に1個目のテロップの位置が設定されます。
- テロップの位置の設定を終了するには  を押します。  
テロップの位置を9箇所設定するか、動画／i モーションの再生が終了すると、自動的にテロップの位置の設定を終了します。

## 4 「はい」を選択

## 5 テロップの入力欄を選択 ▶ テロップに表示する文字を入力

- 全角で最大20文字、半角で最大40文字入力できます。

**テロップを修飾する：**修飾するテロップにカーソルを合わせて  ▶ 下記の各項目を選択して設定 ▶ 

**テロップ1～10：**テロップ編集画面で入力した文字が表示されます。選択すると、文字を入力できます。

**文字色：**文字の色を設定します。

- 「指定なし」に設定すると、文字色は白になります。
- 絵文字には反映されません。

**背景色：**テロップの背景色を設定します。

- 「指定なし」に設定すると、背景色は黒になります。

**スクロール動作：**文字のスクロール動作を設定します。

- 「スクロール・イン」に設定すると、文字が移動しながら徐々に表示されます。
- 「スクロール・アウト」に設定すると、文字が移動しながら徐々に表示されなくなります。
- 「スクロール・イン&アウト」に設定すると、文字が移動しながら徐々に表示され、その後徐々に表示されなくなります。

**スクロール方向：**スクロール動作を「なし」以外に設定したときの文字のスクロール方向を設定します。


**文字位置：**文字の表示位置を設定します。

**文字サイズ：**文字の大きさを設定します。

**下線：**文字に下線を付けるように設定します。

**点滅：**文字が点滅するように設定します。

## 6 を押す


- テロップを挿入する前の動画／i モーションのファイルサイズが500Kバイト以内で、テロップを挿入した結果が500Kバイトより大きくなった場合、メール添付用（小）サイズを超える旨のメッセージが表示されます。そのままテロップを挿入する場合は  を押します。

## 7 表示名を入力 ▶ 【保存】

テロップを挿入した動画／i モーションが、新しいデータとして元の動画／i モーションと同じフォルダに保存されます。

- 表示名は全角・半角を問わず最大36文字入力できます。

**テロップを挿入した動画／i モーションを再生する：**  を押す

**テロップを挿入した動画／i モーションをメールに添付する：**  を押す

元の動画／i モーションと同じフォルダに保存され、テロップを挿入した動画／i モーションが添付されているメール作成画面が表示されます。

### 動作設定

## 動画／i モーションの動作条件を設定する

**【お買い上げ時】** 一覧の画像表示：あり 表示画像の拡縮：なし リピート再生：ON 照明設定：常灯 音量：レベル20 サラウンド：OFF

**動画／i モーションの再生時の照明や音量などの条件を設定します。**

## 1 ▶ ▶ ▶ ▶ 下記の各項目を選択して設定 ▶ 【登録】

**一覧の画像表示：**動画／i モーション一覧で画像表示をするかどうかを設定します。「あり」にするサムネイル表示に、「なし」にするリスト表示になります。

**表示画像の拡縮：**表示領域（横画面時：320×240、縦画面時：240×200）と再生する動画／i モーションのサイズが合わないときに、拡大または縮小表示をするかどうかを設定します。

- 「なし」に設定すると、拡大または縮小表示しません。ただし、表示領域より大きいサイズの動画／i モーションを再生したときは、縦横比を保持したまま、表示領域に合わせて動画／i モーションを縮小表示します。
- 「あり」に設定すると、縦横比を保持したまま表示領域に合わせて動画／i モーションを拡大または縮小表示します。

**リピート再生：**プレイリスト再生時にリピート再生するかどうかを設定します。

**照明設定：**再生中の照明の動作を設定します。


- 「端末設定に従う」に設定すると、ディスプレイの照明設定に従って照明が点灯します。
- ディスプレイの照明設定（点灯時間設定）にも反映されます。

音量：再生時の音量を設定します。

サウンド：再生時にサウンド効果を有効にするかどうかを設定します。

- ステレオ効果設定の動画（i モーション）にも反映されます。

## ✓お知らせ

- 動画／i モーション一覧から操作する場合は、を押して「動作設定」を選択します。







## コンテンツ移行対応



### 動画／i モーションをmicroSDメモリーカードに移動する

#### ◆ FOMA端末のコンテンツ移行対応のデータをmicroSDメモリーカードに移動する


サイトから取得した著作権のある i モーションを、microSDメモリーカードに移動します。コピーはできません。



- 音楽データをオススメ着音音に設定してFOMA端末に保存した i モーションも、著作権のある i モーションになります。
- コンテンツ移行対応の i モーションは、詳細情報（→P384）の「microSDへの移動」が「可」または「可（同一機種間）」になっている場合だけ、microSDメモリーカードに移動できます。

1 ▶ ▶ ▶ i モードフォルダを選択▶ コンテンツ移行対応の i モーションにカーソルを合わせて ▶ ▶ 

2 ～

複数移動する：▶ 移動する i モーションを選択▶ 

3 移動先のフォルダにカーソルを合わせて ▶ 「はい」を選択










- 複数移動または全件移動の場合は、続けて移動の確認画面が表示されます。「はい」を選択すると移動されます。
- 移動先の選択画面で を押すとホームフォルダに移動できます。
- 移動を中止するときは を押します。



## ✓お知らせ

- 新しいフォルダを作成し（→P377）、i モーションを移動した場合、他のFOMA端末で確認できないことがあります。
- データの移動中にmicroSDメモリーカードを取り外したり、電源を切ったりしないでください。microSDメモリーカード内のすべてのコンテンツ移行対応データが利用できなくなる場合があります。
- 「複数移動」や「全件移動」を選択して、コンテンツ移行対応以外の i モーションも一緒にmicroSDメモリーカードに移動した場合、コンテンツ移行対応以外の i モーションは、microSDメモリーカードの「動画」または「その他の動画」フォルダに保存されます。

#### ◇ コンテンツ移行対応のデータをFOMA端末またはフォルダに移動する

microSDメモリーカードに保存した著作権のある i モーションを、FOMA端末またはmicroSDメモリーカード内の他のフォルダ（→P377）に移動します。

1 ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ フォルダを選択▶ 移動するデータにカーソルを合わせて ▶ ▶ または 

2 ～


複数移動する：▶ 移動するデータを選択▶ 

3 「はい」を選択

本体へ移動したデータは、i モーションの「i モード」フォルダに保存されます。

本体に全件移動する：認証操作▶ 「はい」を選択

フォルダに移動する：移動先のフォルダにカーソルを合わせて ▶ 「はい」を選択

- 移動先の選択画面で を押すとホームフォルダに移動できます。

## ✓お知らせ

- microSDメモリーカード内のコンテンツ移行対応の i モーションは、サイトからダウンロードしたり、FOMA端末からmicroSDメモリーカードに移動したときと同じFOMAカードを挿入しているとき（i モーションによっては、さらに同一機種であるとき）のみ移動できます。

## キャラ電とは

テレビ電話利用時に、自分の映像の代わりに画面に表示させるキャラクタのことです。テレビ電話中にダイヤルキーを押すことでキャラクタを動かし、そのときの気持ちを手軽に表現できます。また、キャラ電を待受画面に設定して、待受時や不在着信があるときに特定のアクションを動作させたり、表示中のキャラ電の静止画や動画を撮影して保存したりもできます。

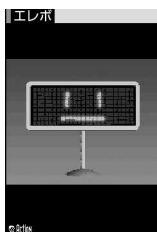
- テレビ電話中にキャラ電を利用する→P79
- キャラ電によっては、送話口からの音声に反応して口を動かすものもあります。
- キャラ電のアクションには、キャラクタの全体が動く「全体アクション」と部分的に動く「パーツアクション」があります。キャラ電によっては、アクションがないものや、全体アクションまたはパーツアクションのどちらかのみのももあります。

## キャラ電を表示する

- お買い上げ時は、次のキャラ電が「プリインストール」フォルダに保存されています。



Dimo



エテボ

- お買い上げ時に保存されているキャラ電を削除した場合は、「@Fケータイ応援団」のサイトからダウンロードできます。→P499

### 1 [設定] ▶ [5] [6] ▶ フォルダを選択

キャラ電の各フォルダには次のようなキャラ電が保存されます。

- 📁 **i モード**：サイトからダウンロードしたキャラ電
- 📁 **プリインストール**：お買い上げ時にFOMA端末に登録されているキャラ電
- 📁 **マイフォルダ**：他のフォルダから移動したキャラ電
  - フォルダを作成すると表示されます。→P382

## 2 表示するキャラ電を選択

キャラ電一覧画面では、各キャラ電の表示名とその詳細を示すマークが表示されます。

- 画面の見かたは次のとおりです。



### ① 取得元

📁：i モード 📁：プリインストール

### ② ファイル制限

➡：ファイル制限あり

キャラ電を利用してテレビ電話をかける：

### ① 利用するキャラ電にカーソルを合わせて [OK]

### ② 電話番号入力欄を選択 ▶ 電話番号を入力

#### ▶ [OK]

- [OK]を押して電話帳から電話番号の入力もできます。→P105
- [OK]を押して条件を設定して電話をかけられます。→P62

キャラ電をテレビ電話の代替画像に設定する：

### 代替画像に設定するキャラ電にカーソルを合わせて [OK]

- キャラ電表示画面で [OK]を1秒以上押しても設定できます。

キャラ電を待受画面に設定する：

### ① 設定するキャラ電にカーソルを合わせて

#### [設定] ▶ [4] ▶ 待受アクション設定画面で、各項目を選択して設定 ▶ [OK]

通常、不在着信、未読メールのアクションとアクション間隔を設定します。

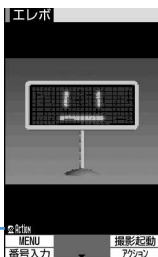
- 「全体アクション」「パーツアクション」を設定した場合は、アクション一覧からアクションを選択します。
- 「直接入力」を設定した場合は、アクションに対応したダイヤルキーを押してください。
- 「OFF」に設定すると、あらかじめ設定されている動作になり、アクションは設定できません。
- アクション間隔ではアクションを繰り返す間隔（1～5秒）を選択します。「OFF」を設定すると選択したアクションが1回だけ動作します。

### ② 「はい」を選択

- キャラ電は、等倍表示または拡大表示に設定できます。
- すでに i アプリ待受画面が設定されている場合は、続けて i アプリ待受画面を解除するかどうかの確認画面が表示されます。「はい」を選択すると、i アプリ待受画面が解除されます。

### 3 キャラ電を操作

①～⑨、**[#]**を押すと、その数字に応じたアクションをします。



アクションモード

- アクションを中止するには**[0]**を押します。
- **[Q]**を押すと表示領域に合わせて拡大表示されます。**[Q]**を押すと等倍表示されます。

キャラ電を切り替える：**[MENU]**▶**[9]****[1]**▶フォルダを選択▶表示するキャラ電を選択

アクション一覧を表示する：**[MENU]**を押す

- アクションを選択すると、キャラ電が動きまわります。
- **[MENU]**を押すと、アクションの詳細を確認できます。

全体アクションとパーツアクションを切り替える：**[MENU]** (1秒以上)

1秒以上押すたびに全体アクション**[Action]**とパーツアクション**[Parts]**が切り替わります。

- キャラ電表示中に、アクションの番号と同じダイヤルキーを押すと、該当するアクションをします。

### ✓お知らせ

- キャラ電の待受アクション設定画面で複数の項目にアクションを設定している場合は、次の優先順位に従ってキャラ電はアクションします。

① 不在着信、未読メール

② 通常

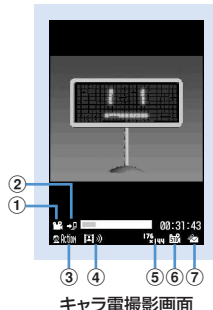
①で不在着信と未読メールの両方が設定されている場合、不在着信と未読メールの両方が存在するときは、それぞれに設定されているアクションを交互に繰り返します。ただし、アクション間隔に「OFF」を設定している場合は、不在着信のアクションが1回だけ動作します。①と②が同時に設定されている場合、不在着信と未読メールの両方が存在しないときは、通常のアクションが動作します。

### キャラ電撮影

## キャラ電を撮影する

キャラ電の静止画や動画を撮影します。

- 撮影した静止画や動画は、カメラで撮影した静止画や動画と同様のファイル形式で保存されます。画像ファイルの保存形式→P178
- 画面の見かたは次のとおりです。



キャラ電撮影画面

#### ① 撮影方法

**[静止画]**: 静止画 **[動画]**: 動画

#### ② 保存先\*

**[FOMA]**: FOMA端末

**[microSD]**: microSDメモリーカード

#### ③ アクション種別

**[Action]**: 全体アクション

**[Parts]**: パーツアクション

#### ④ 撮影種別

**[マイクあり]**: 動画+音声:

キャラ電と送話口からの音声を動画撮影します。送話口からの音声に反応するキャラ電の場合は、音声に合わせて口を動かします。

**[マイクあり]**: 動画のみ (マイクあり):

キャラ電のみを動画撮影します。マイクは送話口からの音声に反応するキャラ電のみ有効となり、送話口からの音声に反応してキャラ電が口を動かします。音声は録音されません。

**[マイクなし]**: 動画のみ (マイクなし):

キャラ電のみを動画撮影します。マイクは無効となります。

**[静止画]**: 静止画:

キャラ電を静止画撮影します。

#### ⑤ 画像サイズ

**[176x116]**: (静止画、動画ともに固定)

#### ⑥ 画質/品質\*

静止画撮影時

**[ECO]**: エコノミー **[ST]**: スタンダード

**[FINE]**: ファイン

動画撮影時

**[LP]**: LP (長時間) **[STD]**: STD (標準)

**[HQ]**: HQ (高品質)

## ⑦ サイズ制限

### 静止画撮影時

: 制限なし

### 動画撮影時\*

: メール添付用(小)(500Kバイト)

: メール添付用(大)(2Mバイト)

\* 静止画設定または動画設定で設定を変更できません。

## ◆ 静止画／動画を撮影する

### 1 ▶ ▶ フォルダを選択▶ 撮影するキャラ電にカーソルを合わせて

キャラ電撮影画面に切り替わります。

### 2 を押す

• を押すたびに撮影種別が切り替わります。

### 3 ～または

キャラ電の操作方法→P362「キャラ電を表示する」操作3

キャラ電を切り替える: ▶ ▶ フォルダを選択▶ 撮影するキャラ電を選択

### 4 [撮影] を押す

撮影確認音(シャッター音)が鳴り、保存されます。動画撮影の場合には、撮影中の状態で を押すと、その時点で撮影が終了し保存されます。動画撮影中でもキャラ電を操作できます。

- 保存先をmicroSDメモリーカードに設定している場合は、microSDメモリーカード内の「マイピクチャ」または「動画」フォルダに保存されます。→P367
- 動画の撮影中にファイルサイズが制限値に達すると、撮影が自動的に終了し、その時点までに撮影した動画が保存されます。

### 静止画設定または動画設定で自動保存を「しない」に設定している:

確認画面が表示されます。

• 確認画面では次の操作ができます。

: 静止画／動画の保存

: 保存先の切り替え

: 取消

: メール作成

: 動画の再生

保存した静止画や動画をすぐに確認する: ▶

確認する静止画または動画を選択

• 確認後 を2回押し、キャラ電撮影画面に戻ります。

## ✓お知らせ

- キャラ電を撮影する場合の注意事項  
→P183「カメラで静止画を撮影する」のお知らせ  
→P188「カメラで動画を撮影する」のお知らせ
- キャラ電の静止画撮影待機中や動画撮影待機中に電話をかけたり受けたりすると、通話終了後はキャラ電撮影画面に戻ります。
- 送話口からの音声に反応するキャラ電は、送話口からの音声の大きさによっては正しく動作しない場合があります。
- 保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、画面の指示に従って、不要な画像／動画を削除してから撮影してください。

## ◆ 静止画／動画の撮影動作を設定する〈静止画設定／動画設定〉

### 【お買い上げ時】

#### • 静止画設定

画質:スタンダード 撮影確認音:標準 撮影後ファイル制限:なし 自動保存:する 保存先:本体 表示サイズ:拡大 照明設定:端末設定に従う

#### • 動画設定

品質:STD(標準) サイズ制限:メール添付用(小) 撮影確認音:標準 撮影後ファイル制限:なし 自動保存:する 保存先:本体 表示サイズ:拡大 照明設定:端末設定に従う

キャラ電の静止画または動画を撮影するときの画質、品質や表示サイズなどを設定します。

### 1 キャラ電撮影画面で ▶ ▶ 下記の各項目を選択して設定▶ [登録]

静止画のみ

項目	説明
画質	保存する静止画ファイルの画質を設定します。画質がよくなるほど、静止画のファイルサイズは大きくなります。

動画のみ

項目	説明
品質	撮影する動画の品質を設定します。品質がよくなるほど、動画のファイルサイズは大きくなります。
サイズ制限	保存する動画ファイルのサイズ制限値を設定します。撮影中の動画ファイルサイズが制限値に達すると、自動的に撮影を終了します。

静止画／動画

項目	説明
撮影確認音	撮影開始と終了時の撮影確認音（シャッター音）を設定します。 ・撮影確認音（シャッター音）にカーソルを合わせると音が鳴ります。
撮影後ファイル制限	メール添付やデータ転送によって他の携帯電話に静止画、動画を送信したとき、受信した相手の携帯電話からさらに他の携帯電話に静止画、動画を送信することを制限するかどうかを設定します。 ・ダウンロードしたキャラ電で最初から「あり」に設定されている場合は、「なし」に変更できません。 ・「あり」に設定されているキャラ電で撮影した静止画や動画（自端末で、撮影後ファイル制限を「あり」に設定した場合を除く）は編集、転送、メール添付ができません。
自動保存	撮影した静止画や動画を自動で保存するかどうかを設定します。 ・「する」に設定すると、設定されている保存先に自動的に保存されます。 ・「しない」に設定すると、最後に確認画面が表示され、保存先の切り替えやメール作成などの操作ができます。
保存先	保存先を設定します。
表示サイズ	撮影中のキャラ電を表示領域に合わせて拡大表示するか、画面中央に等倍表示するかを設定します。 ・撮影画面を表示したときから有効になります。
照明設定	撮影中の照明の動作を設定します。 ・「端末設定に従う」に設定すると、ディスプレイの照明設定に従って照明が点灯します。

キャラ電の動作条件を設定する

【お買い上げ時】 表示サイズ：拡大 照明設定：端末設定に従う

キャラ電再生時の表示サイズと照明の条件を設定します。

1 ▶ **5** **6** ▶ ▶ **4** ▶ 下記の各項目を選択して設定 ▶ 【登録】

**表示サイズ**：キャラ電を再生するとき表示領域に合わせて拡大表示するか、画面中央に等倍表示するかを設定します。

**照明設定**：キャラ電再生中の照明の動作を設定します。

- ・「端末設定に従う」に設定すると、ディスプレイの照明設定に従って照明が点灯します。

メロディを再生する

- ・FOMA端末では、SMF形式やMFI形式のメロディを再生できます。

1 ▶ **5** **4** ▶ フォルダを選択

メロディの各フォルダには次のようなメロディが保存されます。

**i モード**：サイトや i モードメールから取得したメロディ

**プリインストール**：お買い上げ時に登録されている着信音用メロディ→P493

**メール添付メロディ**：お買い上げ時に登録されているメール添付用メロディ→P494

**データ交換**：バーコードリーダーで読み取ったメロディやmicroSDメモリーカードから移動またはコピーしたメロディ、データ通信で受信したメロディ

**マイアルバム**：他のフォルダから移動したメロディ

- ・アルバムを作成すると表示されます。→ P382

microSDメモリーカードのメロディー一覧に切り替える：メロディのフォルダー一覧で



## 2 再生するメロディにカーソルを合わせる

メロディー一覧画面では、各メロディの表示名とその詳細を示すマークが表示されます。

- 画面の見かたは次のとおりです。



### ① 取得元

- i : i モード
- 3D : i モード+3Dサウンド対応
- ⇄ : データ交換
- 3D : データ交換+3Dサウンド対応
- ♪ : プリインストール/メール添付メロディ
- ♪3D : プリインストール+3Dサウンド対応

### ② ファイルの種類

MFi : MFi SMF : SMF

### ③ ファイル制限

- ➡ (青) : ファイル制限なし
- ➡ (グレー) : ファイル制限あり

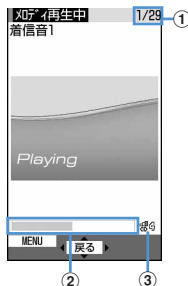
メールに添付する：メロディにカーソルを合わせて

- を押しても同様に操作できます。

## 3 [選択] を押す

メロディ再生画面では、再生しているメロディの表示名と再生位置や音量を示すマークが表示されます。

- 画面の見かたは次のとおりです。



① **メロディ番号/件数**：再生中のメロディ番号と件数を表示します。

② **再生バー**：現在の再生位置を示します。

③ **再生音量**：現在の音量を示します。

- メロディの再生中は次の操作ができます。

/ サイドキー [▲▼] : 音量調整

/ サイドキー [▲▼] (1秒以上) : 前後のメロディ再生

/ : 停止

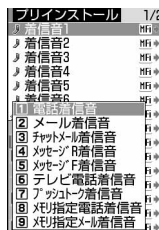
## ◆ メロディを着信音に設定する

- 「メール添付メロディ」フォルダのメロディは着信音に設定できません。

〈例〉音声電話着信音に設定するとき

1 ▶ フォルダを選択 ▶ 設定するメロディにカーソルを合わせて

2 を押す



メール、チャットメール、メッセージR/F、テレビ電話、プッシュトークの着信音に設定する： ~

メモリ指定着信音（電話、メール）に設定する：

① または

② **メモリ指定着信音を設定する電話帳データを選択** ▶

## メロディの動作条件を設定する

【お買い上げ時】 音量：レベル4 イルミネーションパターン：点滅 イルミネーションカラー：ライム バイブレータ：OFF 再生位置：フルコーラス再生 再生画面背景：標準 ステレオ・3Dサウンド：ON

メロディの再生時の音量やイルミネーションパターンなどの条件を設定します。

1 **REG** ▶ **5** **4** ▶ **REG** ▶ **5** ▶ 下記の各項目を選択して設定 ▶ **REG** ▶ **登録**

**音量**：音量を設定します。

**イルミネーションパターン**：ランプの点灯パターンを設定します。

- 「メロディ運動」に設定すると、イルミネーションカラーは設定できません。

メロディ運動→P146「電話／メールの着信やトルカ取得の点灯パターンと点灯色を設定する」操作2

**イルミネーションカラー**：ランプの点灯色を設定します。

**バイブレータ**：振動パターンを設定します。

**再生位置**：全体を再生（フルコーラス再生）するか一部分を再生（ポイント再生）するかを設定します。

**再生画面背景**：背景に表示する画像を設定します。「選択」に設定すると、画像フォルダに保存されている画像が選択できます。

**ステレオ・3Dサウンド**：「ON」に設定すると、広がりや奥行きのある立体音響でメロディを再生します。「OFF」に設定すると、立体音響のないモノラル再生となります。

- ステレオ効果設定のメロディにも反映されず。

## ✓お知らせ

- メロディー一覧およびメロディ再生画面から操作する場合は、**REG**を押して「動作設定」を選択します。
- メロディによっては、イルミネーションパターンやバイブレータを「メロディ運動」に設定しても連動しない場合があります。
- メロディによっては、再生位置を「ポイント再生」に設定しても、ポイント再生しない場合があります。

## microSDメモリーカードについて

FOMA端末では、撮影した静止画や動画、メロディなどのデータをmicroSDメモリーカードに保存したり、電話帳やスケジュールなどのデータをバックアップしたりできます。また、パソコンなどの外部機器で作成した動画をmicroSDメモリーカードに保存してFOMA端末で再生したり（→P521）、

FOMA端末内のmicroSDメモリーカードをドライブとして認識させ、パソコンからmicroSDメモリーカードのデータを操作したりできます（→P380、P520）。

microSDメモリーカードアダプタと組み合わせると、SDメモリーカード対応のパソコンやプリンタなどでも利用できます。

- microSDメモリーカードをご利用になるには、別途microSDメモリーカードが必要です。microSDメモリーカードをお持ちでない場合は、家電量販店などでお買い求めいただけます。

- 初期化されていないmicroSDメモリーカードは、FOMA端末で初期化してから使用してください。なお、初期化を中断したmicroSDメモリーカードの動作は保証できません。→P379

- microSDメモリーカードは、SDメモリーカード規格に準拠したフォーマット（FAT12／FAT16）でお使いください。FAT32のフォーマットで初期化した場合は正常に動作しないことがあります。FAT以外のフォーマットで初期化されたmicroSDメモリーカードは、FOMA端末で利用できません。

- microSDメモリーカード内の画像、動画／iモーション、メロディは、待受画面、着信音、着信画像などには設定できません。FOMA端末に移動またはコピーしてから設定してください。

- F904iでは市販の2GバイトまでのmicroSDメモリーカードに対応しています（2007年6月現在）。

microSDメモリーカードの製造メーカーや容量など、最新の動作確認情報については下記のサイトをご覧ください。また、掲載されているmicroSDメモリーカード以外については、動作しない場合がありますのでご注意ください。

- iモードから

「@Fケータイ応援団」（2007年6月現在）

i Menu → メニュー／検索 → ケータイ電話メーカー → @Fケータイ応援団



サイトアクセス  
用QRコード



- パソコンから

http://www.fmwworld.net/product/phone/microsd/

なお、掲載されている情報は動作確認の結果であり、すべての動作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。

- FOMA端末とパソコンを接続するには、FOMA USB接続ケーブル（別売）が必要です。


### ◆microSDメモリーカード使用時の留意事項

- データの保存中や削除中、使用状況確認中、初期化中は、microSDメモリーカードを取り外したり、電源を切ったり、衝撃を与えたりしないでください。データが壊れる場合があります。
- microSDメモリーカードを取り付けているFOMA端末に落下などの強い衝撃を与えないでください。microSDメモリーカードが飛び出す場合があります。
- microSDメモリーカードにラベルやシールを貼らないでください。
- データのコピー中、移動中、削除中やmicroSDメモリーカードの初期化中、情報更新中はディスプレイ上部に  が表示され、データ転送モード（圏外と同じ状態）になるため、通話、iモード、データ通信などはできません。また、 を押して他の機能に切り替えることもできません。
- オールロック中、パーソナルデータロック中はmicroSDメモリーカードを使用できません。
- パソコンなど他の機器で書き込み保護されたmicroSDメモリーカードは、データの保存、削除、初期化などができません。
- パソコンなど他の機器からmicroSDメモリーカードに保存したデータは、FOMA端末で表示、再生できない場合があります。また、FOMA端末からmicroSDメモリーカードに保存したデータは、他の機器で表示、再生できない場合があります。
- ご利用になるmicroSDメモリーカードによっては、保存した動画に乱れが発生する場合があります。
- microSDメモリーカードに保存されたデータは、バックアップを取るなどして別に保管してください。万一、保存されたデータが消失または変化しても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

### ◆microSDメモリーカードのフォルダ構成

#### ■ FOMA端末で表示したとき

microSDメモリーカードのフォルダ構成は次のとおりです。データの種類によって保存先が分かれています。

フォルダ	保存されるデータ	最大保存件数※2		
マルチメディア	マイピクチャ	カメラで撮影した静止画、DCF※1規格のJPEG、GIF	9999件	
	その他の画像	DCF※1規格外のJPEG、GIFアニメーション	9999件	
	デコメ絵文字	画像サイズが20×20、ファイルサイズが2.6Mバイト以内のJPEG、GIF（GIFアニメーションを含む）	9999件	
	動画	動画／iムービオン	4095件	
	動画 	コンテンツ移行対応のiムービオン	1000件	
	その他の動画	音声のみの動画／iムービオン	9999件	
	メロディ	メロディ	9999件	
	ミュージック	着うたフル® WMAファイル	1000件 500件	
	PIM	電話帳	電話帳データ、電話帳のバックアップデータ	合計 9999件
		スケジュール	スケジュールデータ、スケジュールのバックアップデータ	
受信メール		受信メールデータ、受信メールのバックアップデータ		
未送信メール		未送信メールデータ、未送信メールのバックアップデータ		
送信メール		送信メールデータ、送信メールのバックアップデータ		
メモ		メモデータ、メモのバックアップデータ		
Book mark		ブックマークデータ、ブックマークのバックアップデータ		
マイドキュメント	PDFデータ	999件		
トルカ	トルカ	999件		
iアプリのデータ	iアプリデータの詳細情報	1200件		
現在地通知先	現在地通知先データ、現在地通知先のバックアップデータ	999件		
その他	Word、Excel、PowerPointファイルとそれ以外のデータ	999件		

※1 DCFはDesign rule for Camera File systemの略でファイルシステムの規格です。

※2 実際に保存できる件数は、microSDメモリーカードの容量やデータサイズにより少なくなる場合があります。

## ✓お知らせ

• 横縦（または縦横）のサイズが1728×2304より大きい静止画をmicroSDメモリーカードに保存しても、FOMA端末では表示できません。

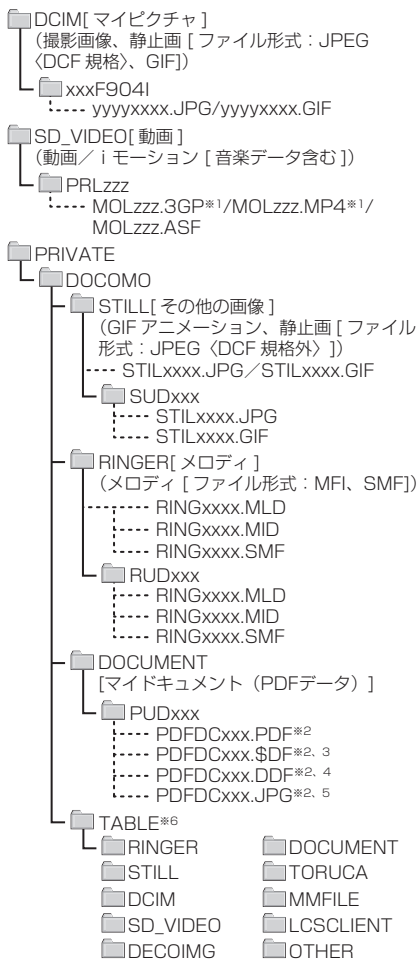
## ■ パソコンなどに挿入して表示したとき

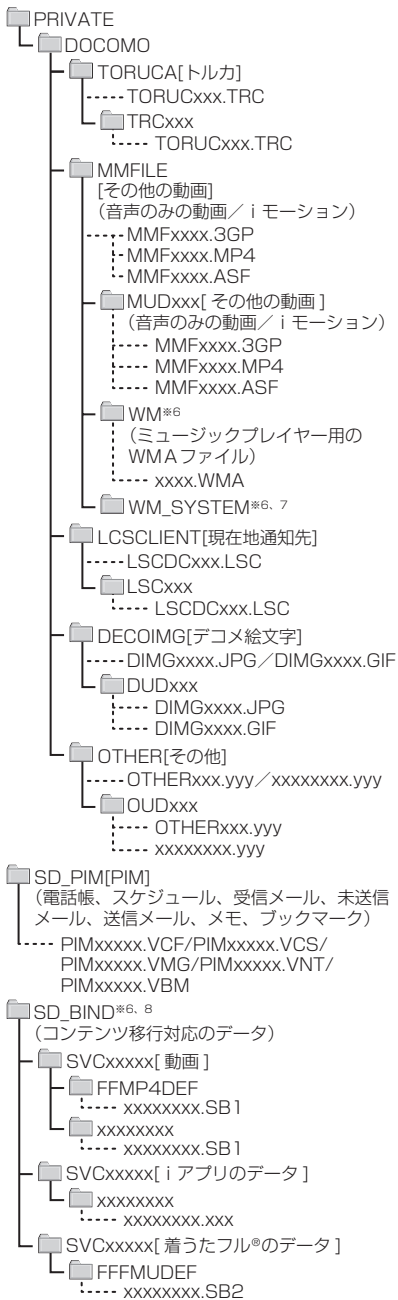
FOMA端末からmicroSDメモリーカードにデータを移動またはコピーしたときや、カメラで撮影した静止画や動画を直接microSDメモリーカードに保存したときなどは、そのファイルに対応したフォルダがmicroSDメモリーカードに自動的に作成されます。

パソコンなどを使うとmicroSDメモリーカードの内容を表示できます。microSDメモリーカードのフォルダとファイルの構成は次のとおりです。

パソコンなどからmicroSDメモリーカードにデータを保存するときは、次のファイル形式、ファイル名で決められたフォルダに保存してください。保存先フォルダを間違えたり、異なるファイル形式のデータを保存したりすると、FOMA端末では認識できません。

## フォルダ構成





- ※1 拡張子が「3GP」「MP4」のファイルは、MP4形式として扱われます。
  - ※2 拡張子を含めて半角64文字までのロングファイルネーム形式にも対応しています。FOMA端末からの移動/コピーの際、ファイル名の重複などがあつた場合には、管理のためこれらのファイル名に変更されることがあります。
  - ※3 ダウンロードに失敗したPDFデータです。残りのデータをダウンロードして保存すると、ファイル名が「PDFDCxxx.PDF」に変更されます。
  - ※4 PDFデータの i モードしおり情報やマーク情報などを管理するファイルです。ファイル名は対応するPDFデータと同じです。
  - ※5 PDFデータをサムネイル表示するファイルです。ファイル名は対応するPDFデータと同じです。
  - ※6 このフォルダにあるファイルは、削除したりファイル名を変えたりしないでください。FOMA端末でデータを正しく表示、再生できなくなります。
  - ※7 このフォルダは隠しフォルダです。パソコンの設定によっては表示されません。
  - ※8 コンテンツ移行対応の i モーション、i アプリのデータ、着うたフル®のデータは、パソコンでは表示、再生できません。
- フォルダ名とファイル名の規則は次のとおりです。使用する文字はすべて半角です。
    - [xxxF904i] のxxxは100~999
    - [yyyyxxxx] のyyyyはA~Z (大文字)、0~9、\_ (アンダーバー)、xxxxは0001~9999
    - [SUDxxx] [RUDxxx] [PUDxxx]
    - [PDFDCxxx] [TRCxxx] [TORUCxxx]
    - [MUDxxx] [LSCxxx] [LSCDCxxx]
    - [DUDxxx] [OTHERxxx] [OUDxxx] のxxxは001~999
    - [STILxxxx] [RINGxxxx] [MMFxxxx]
    - [DIMGxxxx] のxxxxは0001~9999
    - [PRLzzz] [MOLzzz] のzzzは001~FFFまでの16進数 (16進数では1つの桁を0~9とA~Fの16種類の文字で表します)
    - [PIMxxxx] [SVCxxxx] のxxxxは00001~65535
    - [xxxxxxx.SB1] [xxxxxxx.SB2]
    - [xxxxxxx.xxx] [xxxxxxx] のxxxxxxxとxxxはA~Z (大文字)、0~9、\_ (アンダーバー)

## ▼お知らせ

- マイピクチャ、その他の画像、デコメ絵文字、動画 (コンテンツ移行対応のデータを除く)、その他の動画、メロディ、PIM、マイドキュメント、トルカ、現在地通知先、その他のデータを、パソコンなどから microSD メモリーカードにコピーして FOMA 端末で利用するには、FOMA 端末で microSD メモリーカードの情報更新をする必要があります。
- パソコンなどで microSD メモリーカード内のフォルダ名を変更したり削除したりすると、FOMA 端末でデータを正しく表示できなくなります。

## ■ microSDメモリーカードで利用できるデータ

ファイル形式ごとのデータサイズの上限值やデータ利用の可否は次のとおりです。

メール添付の詳細→P241「ファイルを添付する」

### 画像、動画 / i モーション

上段：ファイルサイズ 下段：画像サイズ

形式 (拡張子)	操作	
	microSDメモリーカードへ移動/コピー	FOMA端末へ移動/コピー
JPEG形式の画像 (JPG)	無制限	2.6Mバイト
GIF形式の画像 (GIF)	無制限	1728×2304
JPEG形式のデコメ絵文字 (JPG)	無制限	2.6Mバイト
	無制限	480×640
GIF形式のデコメ絵文字 (GIF)	90Kバイト	90Kバイト
	20×20	20×20
MP4形式の動画 / i モーション (MP4、3GP)	90Kバイト	90Kバイト
	20×20	20×20
ASF形式の動画 / i モーション (ASF)	無制限	無制限
	無制限	無制限

上段：ファイルサイズ 下段：画像サイズ

形式 (拡張子)	操作	
	メール添付	内容表示
JPEG形式の画像 (JPG)	2Mバイト	2.6Mバイト
	無制限	1728×2304
GIF形式の画像 (GIF)	2Mバイト	2.6Mバイト
	無制限	480×640
JPEG形式のデコメ絵文字 (JPG)	2Mバイト	2.6Mバイト
	20×20	20×20
GIF形式のデコメ絵文字 (GIF)	2Mバイト	2.6Mバイト
	20×20	20×20
MP4形式の動画 / i モーション (MP4、3GP)	2Mバイト	無制限
	無制限	48×48～320×240*
ASF形式の動画 / i モーション (ASF)	不可	無制限
	不可	176×144、320×240

\* 再生可能な画像サイズより大きい動画 / i モーションでも、再生可能な音声形式であったり、表示可能なテロップがデータ内に存在する場合は、音声やテロップの再生を行います。

## その他のデータ (ファイルサイズ)

形式 (拡張子)	操作	
	microSDメモリーカードへ移動/コピー	FOMA端末へ移動/コピー
MP4形式のミュージック (3GP)	無制限	5Mバイト
MFI形式のメロディ (MLD)	無制限	100Kバイト
SMF形式のメロディ (MID、SMF)	無制限	100Kバイト
PDFデータ (PDF)	無制限	2Mバイト*
トルカ (TRC)	1024バイト	1024バイト
トルカ (詳細) (TRC)	100Kバイト	100Kバイト
現在地通知先 (LSC)	無制限	無制限
Word (DOC)、Excel (XLS)、PowerPoint (PPT)	無制限	2Mバイト
その他	不可	不可

\* 詳細情報で表示される実メモリサイズが2Mバイトを超えていても、i モードしおりやマーク情報を除いたPDFデータのファイルサイズが2Mバイト以内であれば、移動/コピーできます。

形式 (拡張子)	操作	
	メール添付	内容表示
MP4形式のミュージック (3GP)	不可	無制限*
MFI形式のメロディ (MLD)	2Mバイト	100Kバイト
SMF形式のメロディ (MID、SMF)	2Mバイト	100Kバイト
PDFデータ (PDF)	2Mバイト	無制限
トルカ (TRC)	2Mバイト	1024バイト
トルカ (詳細) (TRC)	2Mバイト	100Kバイト
現在地通知先 (LSC)	不可	無制限
Word (DOC)、Excel (XLS)、PowerPoint (PPT)	2Mバイト	無制限
その他	2Mバイト	不可

\* ミュージックの再生→P408

形式 (拡張子)	操作	
	microSDメモリーカードへコピー/バックアップ	FOMA端末へコピー/復元
電話帳 (VCF)	無制限	無制限
スケジュール (VCS)	無制限	無制限
メール (受信/未送信/送信) (VMG)	無制限	無制限
メモ (VNT)	無制限	無制限
ブックマーク (VBM)	無制限	無制限

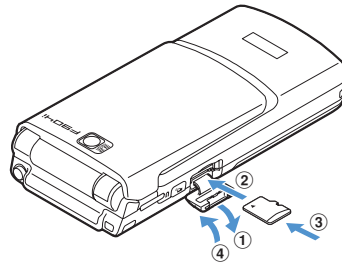
形式 (拡張子)	操作	
	メール添付	内容表示
電話帳 (VCF)	2Mバイト	無制限
スケジュール (VCS)	2Mバイト	無制限
メール (受信/未送信/送信) (VMG)	不可	無制限
メモ (VNT)	不可	無制限
ブックマーク (VBM)	2Mバイト	無制限

## microSDメモリーカードの取り付けかた／取り外しかた

microSDメモリーカードは、FOMA端末のmicroSDメモリーカードスロットに取り付けて使用します。

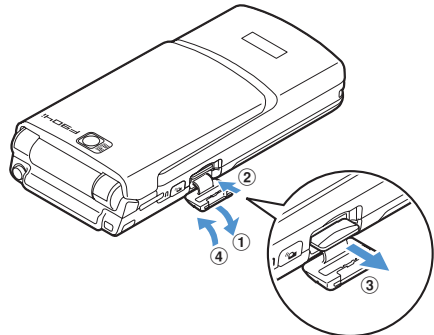
- microSDメモリーカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。
- microSDメモリーカードスロットには、microSDメモリーカード以外は挿入しないでください。
- microSDメモリーカードの取り付け／取り外しを行うときは、金属端子部分に触れないようにご注意ください。
- microSDメモリーカードは正しく取り付けてください。microSDメモリーカードを正しく取り付けしていない状態では、データのコピーやバックアップなどの操作できません。
- microSDメモリーカードの取り付け／取り外しを行うときに、microSDメモリーカードが飛び出す場合がありますのでご注意ください。
- 表面に傷、ゴミなどが付着しているmicroSDメモリーカードや、変形しているmicroSDメモリーカードはFOMA端末に取り付けしないでください。故障の原因となる場合があります。

### microSDメモリーカードの取り付けかた



- ① microSDメモリーカードスロットのカバーを下方方向に開く
- ② 印字面を上にして、microSDメモリーカードをスロットにゆっくり差し込む
- ③ 「カチッ」と音がするまで、さらにmicroSDメモリーカードを差し込む
- ④ microSDメモリーカードスロットのカバーを閉じる

### microSDメモリーカードの取り外しかた



- ① microSDメモリーカードスロットのカバーを下方方向に開く
- ② microSDメモリーカードの中央付近を軽く押し込み、手を離す  
microSDメモリーカードが少し飛び出します。
- ③ microSDメモリーカードをゆっくりと取り出さず、まっすぐに取り出してください。
- ④ microSDメモリーカードスロットのカバーを閉じる



## FOMA端末とmicroSDメモリーカードの間でデータをやりとりする

FOMA端末とmicroSDメモリーカードの間でデータを移動またはコピーしたり、FOMA端末のデータをmicroSDメモリーカードにバックアップしたりします。

やりとりできるデータの種類と操作内容は次のとおりです。

### マルチメディア

データの種類	操作内容
画像、デコメ絵文字	1件コピー、複数コピー、
動画／i モーション※1	全件コピー、1件移動、 複数移動、全件移動
メロディ	
ミュージック※2	1件移動、複数移動、 全件移動

※1 コンテンツ移行対応の動画／i モーションは、コピーできません。

※2 ミュージックデータの操作→P410

### PIM／現在地通知先

データの種類	操作内容
電話帳（ PUSHトーク 電話帳※1を含む）	1件コピー、バックアップ、 復元
スケジュール※2	
メール （受信、未送信、送信）	
メモ	
ブックマーク	
現在地通知先	

※1 1件コピーの操作では、コピーされません。

※2 ワンセグの視聴予約は、コピーやバックアップができません。

### マイドキュメント／トルカ／その他

データの種類	操作内容
マイドキュメント （PDFデータ）	1件コピー、複数コピー、 全件コピー、1件移動、
トルカ、トルカ（詳細）	複数移動、全件移動
その他（Word、Excel、 PowerPointファイル）	

## ◆microSDメモリーカードの保存容量を確認する

microSDメモリーカードの最大保存容量や空き容量などを表示します。microSDメモリーカードの空き容量を確認してから、データのコピーやバックアップなどを行ってください。

### 1 [F5] ▶ [6] [5] ▶ [F5] 【使用状況】

使用状況	
使用領域：	1,536 KB
空き領域：	121,376 KB
全容量：	122,912 KB

**使用状況**：全容量に対する使用領域の割合をバーで示します。

**使用領域**：現在使用している容量を数値で示します。

**空き領域**：現在の空き容量を数値で示します。

**全容量**：FOMA端末に取り付けているmicroSDメモリーカードの全容量を数値で示します。

### ✓お知らせ

- データが1件も保存されていなくても、FOMA端末で認識できないデータがあると使用領域が「0KB」にならない場合があります。初期化することで「0KB」になります。
- 実際に使用できるmicroSDメモリーカードの容量は、microSDメモリーカードに記載されている容量より小さくなります。
- microSDメモリーカードの空き容量が少ない場合、データを保存できないことがあります。不要なデータを削除するか、空き容量が十分なmicroSDメモリーカードを取り付けてからデータを保存してください。

## ◆FOMA端末のデータをmicroSDメモリーカードに移動／コピーする

- パラパラマンガ、FOMA端末外への出力が禁止されているデータは移動またはコピーできません。ただし、FOMA端末でファイル制限を「あり」に設定したデータ、「データ交換」フォルダ内のデータ、コンテンツ移行対応のデータは除きます。
- PIMデータは移動できません。
- 電話帳に登録されている動画はコピーされません。
- スケジュールに登録されているメンバーリストやイメージ（画像）はコピーされません。
- ミュージックデータをmicroSDメモリーカードに移動する操作→P410


〈例〉画像をmicroSDメモリーカードへ移動／コピーするとき

### 1 [F5] ▶ [5] [1] ▶ フォルダを選択 ▶ コピーまたは移動する画像にカーソルを合わせて [F5] ▶ [5] ▶ [4] または [5]








### 3 「はい」を選択














選択したデータ、またはフォルダ内に保存されているすべてのデータがマイピクチャ、i モーション、メロディ内の各「データ交換」フォルダに移動またはコピーされます。

- 移動またはコピーを中止するときは  を押します。












#### ❖ PIMや現在地通知先のデータをFOMA端末にコピーする

- バックアップデータ (, , , , ) が付いているデータはFOMA端末に復元することでコピーできますが (→P375)、バックアップデータ自体はFOMA端末にコピーできません。












〈例〉PIMデータをFOMA端末にコピーするとき

- 1  ▶    ▶  ~   
現在地通知先データをFOMA端末にコピーする：  
 ▶    ▶ フォルダを選択
- 2 コピーするデータにカーソルを合わせて  
 ▶   ▶ 「はい」を選択  
選択したデータがFOMA端末へコピーされます。

#### ❖ マイドキュメントデータをFOMA端末に移動／コピーする

- 1  ▶    ▶ フォルダを選択 ▶ 移動またはコピーするデータにカーソルを合わせて  ▶ 
- 2  ~   
複数移動／複数コピーする：  
①  または   
② 移動またはコピーするデータを選択 ▶ 
- 3 「はい」を選択  
選択したデータ、またはフォルダ内に保存されているすべてのデータがマイドキュメント内の「データ交換」フォルダに移動またはコピーされます。

#### ❖ トルカをFOMA端末に移動／コピーする












- 1  ▶    ▶ フォルダを選択 ▶ 移動またはコピーするデータにカーソルを合わせて  ▶ 
- 2  ~   
複数移動／複数コピーする：  
①  または   
② 移動またはコピーするデータを選択 ▶ 

### 3 「はい」を選択

選択したデータ、またはフォルダ内に保存されているすべてのデータがトルカ一覧の「トルカフォルダ」に移動またはコピーされます。

#### ❖ その他のデータをFOMA端末にコピー／移動する















- 「その他」フォルダに保存されていても、Word、Excel、PowerPoint ファイル以外はFOMA端末に移動またはコピーできません。

- 1  ▶    ▶ フォルダを選択 ▶ 移動またはコピーするデータにカーソルを合わせて  ▶ 
- 2  ~   
複数移動／複数コピーする：  
①  または   
② 移動またはコピーするデータを選択 ▶ 
- 3 「はい」を選択  
選択したデータ、またはフォルダ内に保存されているすべてのデータがデータBOXの「その他」内のいちばん上のフォルダに移動またはコピーされます。

#### ❖ FOMA端末のデータをmicroSDメモリーカードにバックアップする

FOMA端末の各PIMや現在地通知先データを、一括してmicroSDメモリーカードにバックアップします。

〈例〉PIMデータをバックアップするとき

- 1  ▶    ▶  ~   
現在地通知先データをバックアップする：  
 ▶    ▶ フォルダを選択  
• microSDメモリーカードに、1件以上コピーまたはバックアップデータが保存されているときのみ操作できます。
- 2  ▶   ▶ 認証操作 ▶ 「はい」を選択  
選択したデータが1つにまとめられてmicroSDメモリーカードにバックアップされます。  
• 電話帳データをバックアップすると、ブックマーク電話帳のデータ (グループデータを含む) もバックアップされます。  
• ブックマークデータをバックアップすると、i モードとフルブラウザの両方のブックマークがバックアップされます。  
• バックアップを中止するときは  を押します。中止すると、途中までバックアップしたデータは破棄されます。

## ✓お知らせ

- シークレット属性を設定した電話帳グループのデータをバックアップすると、グループのシークレット属性が解除され、グループ内の各電話帳データにシークレット属性が設定されます。
- FOMA端末の各データ一覧から操作することもできます。→P373「FOMA端末のデータをmicroSDメモリーカードに移動/コピーする」のお知らせ

## ◆microSDメモリーカードのバックアップデータを復元する

microSDメモリーカードにバックアップされている各PIMや現在地通知先データを、FOMA端末に復元します。

- 復元の方法には追加復元と上書き復元があります。上書き復元の場合、FOMA端末の各PIMや現在地通知先データは上書きされ、元のデータは消去されますのでご注意ください。
- スケジュールのバックアップデータを上書き復元すると、ワンセグの視聴予約が消去されますのでご注意ください。
- 電話帳のバックアップデータを復元すると、ブッシュトーク電話帳データも復元されます。
- 電話帳のグループの並び順は、復元してもバックアップしたときの並び順に戻らない場合があります。

### 〈例〉PIMデータを復元するとき

1 ▶ ▶ ～

現在地通知先データを復元する：

▶ ▶フォルダを選択

2 バックアップデータにカーソルを合わせて ▶ ▶ または

追加復元すると、現在FOMA端末に保存されているデータとは別のデータとして保存されます。上書き復元すると、現在FOMA端末に保存されているデータを上書きします。

- 現在地通知先データの場合、同じ電話番号のデータは復元されません。また、復元途中で5件を超過した場合、超過分は復元されません。
- バックアップデータのマークの意味は次のとおりです。
  - ：電話帳 ：スケジュール
  - ：受信メール、未送信メール、送信メール
  - ：メモ ：ブックマーク
  - ：現在地通知先

3 認証操作▶「はい」を選択

- 復元を中止するときは を押します。中止する前に処理されたバックアップデータはFOMA端末に復元されます。

## microSDメモリーカード内のデータを表示する

- パソコンなどでmicroSDメモリーカード内のデータを変更したり削除したりすると、FOMA端末でmicroSDメモリーカードのデータを正しく表示できなくなります。その場合は、microSDメモリーカードの情報を更新してください。

## ◆マルチメディアデータを表示する

- ミュージックデータの表示→P408

1 ▶ ▶ ～、または ▶フォルダを選択

FOMA端末のフォルダ一覧に切り替える：フォルダ一覧で

- 「マイピクチャ」「その他の画像」「デコメ絵文字」内のフォルダ一覧を表示しているときは、FOMA端末のマイピクチャ内のフォルダ一覧画面に切り替わります。
- 「動画」「その他の動画」内のフォルダ一覧を表示しているときは、FOMA端末のiモーション内のフォルダ一覧画面に切り替わります。
- 「メロディ」内のフォルダ一覧を表示しているときは、FOMA端末のメロディ内のフォルダ一覧画面に切り替わります。

2 表示するデータにカーソルを合わせる

- を押すたびにサムネイル表示とリスト表示が切り替わります（メロディデータを除く）。

メールに添付する：添付するデータにカーソルを合わせて

詳細情報を表示する：詳細情報を表示するデータにカーソルを合わせて ▶

1件削除する：削除するデータにカーソルを合わせて ▶ ▶「はい」を選択

複数削除する：

① ▶ ▶削除するデータを選択

② ▶「はい」を選択

全件削除する：▶ ▶認証操作▶「はい」を選択

指定したページにジャンプする：▶ジャンプするページ番号を入力

- ページ番号を入力しないときは1ページ目が表示されます。

microSDメモリーカード内のデータを検索する：▶ ▶日付を入力▶

- 検索を中止するときは を押します。

## 連続再生する（動画／i モーションのみ）：

- ④ ▶ ⑥
- 連続再生中は次の操作ができます。
  - ④ / ⑤ / サイドキー [▲▼]（1秒以上）：前後の動画再生
  - ④：一時停止／再生
  - ④ / サイドキー [▲▼]：音量調整
  - ④：連続再生停止
- 連続再生中にFOMA端末を折り畳むと再生中の動画／i モーションのタイトルが背面ディスプレイに表示され、再生は継続されます。

## 3 ④ [選択] を押す

画像表示中の操作→P345 操作3  
動画／i モーション再生中の操作→P353 操作3  
メモディ再生中の操作→P365 操作3

「マイピクチャ」「その他の画像」「デコメ絵文字」フォルダ内の画像のファイル名を非表示

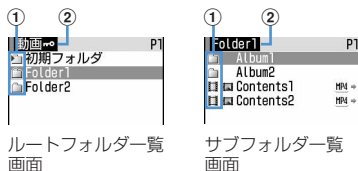
- に切り替える：④を押す
- ④を押すたびに非表示と表示が切り替わります。

## ◆コンテンツ移行対応のi モーションを表示する

microSDメモリーカードに保存した著作権のあるi モーションを表示します。

## 1 ④ ▶ ⑥ ⑤ ① ⑤ ▶ フォルダを選択

- 画面の見かたは次のとおりです。



### ① フォルダとデータ

- 📁 (ピンク)：初期フォルダ
- 📁 (茶色)：ホームフォルダ
- 📁 (水色)：通常フォルダ
- 📁 (黒)：microSDメモリーカード内のデータ
- 初期フォルダは、初めて「動画」フォルダを表示したときに作成されます。フォルダ名は変更できません。

### ② フォルダ名

- 「動画」はルートフォルダです。

ホームフォルダに設定する：フォルダにカーソルを合わせて④ ▶ 「はい」を選択

本体のi モーションのフォルダ一覧に切り替える：ルートフォルダで④ ▶ ④

ホームフォルダに移動する：ルートフォルダ一覧またはサブフォルダ一覧で④

## 2 表示するデータにカーソルを合わせる

待受画面に設定する：設定するデータにカーソルを合わせて④ ▶ ① ① ▶ 「はい」を選択

着信音に設定する：設定するデータにカーソルを合わせて④ ▶ ① ② ▶ ①～⑦ ▶ 「はい」を選択

メモリ指定着信音（電話、メール）に設定する：

- ① 設定するデータにカーソルを合わせて④ ▶ ① ② ▶ ⑧ または ⑨
- ② 設定する電話帳データを選択 ▶ 「はい」を選択

着信画像に設定する：設定するデータにカーソルを合わせて④ ▶ ① ③ ▶ ①～③ ▶ 「はい」を選択

詳細情報を表示する：詳細情報を表示するデータにカーソルを合わせて④ ▶ ② ①

詳細情報を変更する：詳細情報を変更するデータにカーソルを合わせて④ ▶ ② ②

1件削除する：削除するデータにカーソルを合わせて④ ▶ ④ ① ▶ 「はい」を選択

複数削除する：④ ▶ ④ ② ▶ 削除するデータを選択 ▶ ④ ▶ 「はい」を選択

全件削除する：④ ▶ ④ ③ ▶ 認証操作 ▶ 「はい」を選択

## 3 ④ [選択] を押す

### ✓お知らせ

- 通話中、i モード接続中、データ通信中などでデータ転送モードに移行できない場合は、再生、移動、削除、動画の利用などの操作はできません。
- microSDメモリーカードを利用するi アプリを待受画面に設定している場合、microSDメモリーカードに保存したコンテンツ移行対応のi モーションの再生や移動ができないことがあります。
- microSDメモリーカード内のコンテンツ移行対応のi モーションは、サイトからダウンロードしたり、FOMA端末からmicroSDメモリーカードに移動したときと同じFOMAカードを挿入しているとき（i モーションによっては、さらに同一機種であるとき）のみ再生できます。

## ◆フォルダを作成する

- フォルダは最大1000個作成できます。

〈例〉ルートフォルダに作成する場合

1 ▶

2 ▶

フォルダ名を変更する：変更するフォルダにカーソルを合わせて ▶

フォルダを削除する：削除するフォルダにカーソルを合わせて ▶ ▶ 「はい」を選択

3 フォルダ名を入力 ▶ [登録]

- 全角で最大10文字、半角で最大20文字入力できます。

## ✓お知らせ

- サブフォルダの一覧から操作する場合は、 を押し「フォルダ作成」を選択します。
- 初期フォルダを削除すると、初期フォルダの下のサブフォルダとデータだけが削除されます。
- ホームフォルダに設定されているフォルダを削除すると、初期フォルダがホームフォルダに設定されます。
- 削除しようとしたフォルダ内に、コンテンツ移行対応の i モーション以外の無効なファイル（一覧画面に表示されないファイル）が存在すると、フォルダ内のコンテンツ移行対応の i モーションは削除されますが、フォルダは削除されません。この場合、microSDメモリーカードをパソコンなどから操作して、無効なファイルが格納されていない状態にしてから、もう一度フォルダを削除してください。

## ◆PIMデータを表示する

1 ▶ ▶ ~ ▶ 表示するデータにカーソルを合わせる

1件削除する：削除するデータにカーソルを合わせて ▶ ▶ 「はい」を選択

複数削除する：

① ▶ ▶ 削除するデータを選択

② ▶ 「はい」を選択

全件削除する： ▶ ▶ 認証操作 ▶ 「はい」を選択

指定したページにジャンプする： ▶ ジャンプするページ番号を入力

- ページ番号を入力しないときは1ページ目が表示されます。

microSDメモリーカード内のデータを検索する：

▶ ▶ 日付を入力 ▶

- 検索を中止するときは を押します。

## 2 [選択] を押す

- 詳細画面については、それぞれのPIMデータのページを参照してください。  
電話帳→P108 スケジュール→P425  
メール→P255 メモ→P436  
ブックマーク→P210
- 1件のPIMデータを選択したときは、選択したデータの詳細が表示されます。
- バックアップデータを選択したときは、バックアップデータに含まれているすべてのデータがタイトルで一覧表示されます。 を押すと一覧画面に戻ります。

## ◆PIMデータの一覧のマークについて

一覧で表示されるマークの意味は次のとおりです。

/ ：電話帳1件/バックアップデータ

/ ：スケジュール1件/バックアップデータ

/ ：メール1件/バックアップデータ






/ ：メモ1件/バックアップデータ



/ / ：ブックマーク (i モード) 1件/ブックマーク (フルブラウザ) 1件/バックアップデータ



## ✓お知らせ




- microSDメモリーカードに保存されているスケジュールは、設定した日時になってもアラームは鳴りません。
- メールの詳細画面のサブメニューから、文字サイズの変更、メールアドレスの電話帳新規登録や更新登録、添付データの表示/非表示やタイトル確認ができます。また、受信メールの場合は、返信や転送もできます。
- 電話帳の詳細画面のサブメニューから、画像/名前表示切替や基本情報の確認ができます。
- ブックマークの詳細画面のサブメニューから、URLのコピー、電話帳新規登録や更新登録ができます。
- 電話帳のバックアップデータにプッシュトーク電話帳のデータが含まれていても表示できません。ただし、FOMA端末にバックアップデータを復元すると表示されます。
- FOMA端末末電話帳の電話帳データをmicroSDメモリーカードにコピー、バックアップした場合、静止画はmicroSDメモリーカードにコピー、バックアップされますが、表示はできません。ただし、本体にその電話帳データを戻すと表示されます。

## ◆マイドキュメントデータを表示する




1  ▶    ▶ フォルダを選択  
FOMA端末のフォルダ一覧に切り替える：フォルダ一覧で 


2 表示するデータにカーソルを合わせる  
•  を押すたびにサムネイル表示とリスト表示が切り替わります。  
メールに添付する：添付するデータにカーソルを合わせて 

詳細情報を表示する：詳細情報を表示するデータにカーソルを合わせて  ▶ 





1件削除する：削除するデータにカーソルを合わせて  ▶   ▶ 「はい」を選択

複数削除する：  
①  ▶   ▶ 削除するデータを選択  
②  ▶ 「はい」を選択

全件削除する： ▶   ▶ 認証操作 ▶ 「はい」を選択

指定したページにジャンプする： ▶ ジャンプするページ番号を入力






• ページ番号を入力しないときは1ページ目が表示されます。





microSDメモリーカード内のデータを検索する： ▶  ▶ 日付を入力 ▶   
• 検索を中止するときは  を押します。

## 3 【選択】を押す




PDFデータ表示中の操作→P395


## ◆トルカを表示する

1  ▶    ▶ フォルダを選択  
FOMA端末のフォルダ一覧に切り替える：フォルダ一覧で 

2 表示するトルカにカーソルを合わせる  
メールに添付する：添付するデータにカーソルを合わせて   
1件削除する：削除するデータにカーソルを合わせて  ▶   ▶ 「はい」を選択

複数削除する：  
①  ▶   ▶ 削除するデータを選択  
②  ▶ 「はい」を選択

全件削除する： ▶   ▶ 認証操作 ▶ 「はい」を選択





指定したページにジャンプする： ▶ ジャンプするページ番号を入力

• ページ番号を入力しないときは1ページ目が表示されます。



## 3 【選択】を押す

• microSDメモリーカードに保存されているトルカから詳細情報はダウンロードできません。




## ◆iアプリのデータを表示する



1  ▶   

2 表示するiアプリのデータにカーソルを合わせる

1件削除する：削除するデータにカーソルを合わせて  ▶  ▶ 「はい」を選択

複数削除する：

①  ▶  ▶ 削除するデータを選択  
②  ▶ 「はい」を選択

全件削除する： ▶  ▶ 認証操作 ▶ 「はい」を選択

## 3 【選択】を押す

詳細画面には、利用の可否、利用できない理由、プロバイダ（特定のプロバイダが提供する複数のiアプリから利用できる場合）、ソフト（データを利用するiアプリがFOMA端末に保存されている場合）の各項目が表示されます。データによっては表示されない項目があります。

- 利用できない理由は次のとおりです。
    - ソフト動作制限 あり：データを利用するiアプリが存在しません。該当するiアプリをもう一度ダウンロードすることで利用できることがあります。ただし、「FOMAカード（UIM）動作制限」「機種制限」「シリーズ制限」のいずれかが「あり」と表示されているときは、iアプリをダウンロードしても利用できないことがあります。
    - FOMAカード（UIM）動作制限 あり：データは他のFOMAカード（UIM）で利用されている可能性があります。
    - 機種制限 あり：データは他の機種によって利用されている可能性があります。
    - シリーズ制限 あり：データは下記機種※以外のシリーズで利用されている可能性があります。
- ※ 904iシリーズ



## ◆ 現在地通知先を表示する

- 1 **[F6]** ▶ **[6]** **[5]** **[6]** ▶ フォルダを選択
- 2 表示するデータにカーソルを合わせる  
1件削除する：削除するデータにカーソルを合わせて **[F6]** ▶ **[2]** **[1]** ▶ 「はい」を選択  
複数削除する：  
① **[F6]** ▶ **[2]** **[2]** ▶ 削除するデータを選択  
② **[F6]** ▶ 「はい」を選択  
全件削除する：**[F6]** ▶ **[2]** **[3]** ▶ 認証操作 ▶ 「はい」を選択  
指定したページにジャンプする：**[F6]** ▶ ジャンプするページ番号を入力  
• ページ番号を入力しないときは1ページ目が表示されます。
- 3 **[F4]** **[選択]** を押す  
• 複数件データの場合は、さらにデータを選択します。

## ◆ その他のデータを表示する

- 1 **[F6]** ▶ **[6]** **[5]** **[7]** ▶ フォルダを選択  
FOMA端末のフォルダ一覧に切り替える：フォルダ一覧で **[F6]**
- 2 表示するデータにカーソルを合わせる  
メールに添付する：添付するデータにカーソルを合わせて **[F6]**  
詳細情報を表示する：詳細情報を表示するデータにカーソルを合わせて **[F6]** ▶ **[2]**  
1件削除する：削除するデータにカーソルを合わせて **[F6]** ▶ **[4]** **[1]** ▶ 「はい」を選択  
複数削除する：  
① **[F6]** ▶ **[4]** **[2]** ▶ 削除するデータを選択  
② **[F6]** ▶ 「はい」を選択  
全件削除する：**[F6]** ▶ **[4]** **[3]** ▶ 認証操作 ▶ 「はい」を選択  
指定したページにジャンプする：**[F6]** ▶ ジャンプするページ番号を入力  
• ページ番号を入力しないときは1ページ目が表示されます。
- 3 **[F4]** **[選択]** を押す  
• Word、Excel、PowerPointファイル以外は表示できません。  
Word、Excel、PowerPointファイル表示中の操作→P400

## microSDメモリーカードを管理する

microSDメモリーカードをFOMA端末で正しく使用できるように、microSDメモリーカードを初期化したり、情報更新したりします。

### ◆ microSDメモリーカードを初期化する〈初期化〉

microSDメモリーカードに保存してあるデータをすべて削除するときや、新たに購入したmicroSDメモリーカードをFOMA端末で使用するときに初期化します。

- 1 **[F6]** ▶ **[6]** **[5]** ▶ **[F6]** ▶ 「簡易初期化」または「完全初期化」を選択

**簡易初期化**：microSDメモリーカード内のデータ管理領域のみを初期化します。必要最小限の処理を行うことで、初期化の時間を短縮する方法です。保存されているデータはすべて消去されます。microSDメモリーカードが一度初期化済みで、microSDメモリーカードに問題がない場合のみ実行してください。

**完全初期化**：microSDメモリーカード内のデータ管理領域と、データ領域の両方を初期化します。新しく購入したmicroSDメモリーカードを初期化するときなどに実行してください。

- 2 認証操作 ▶ 「はい」を選択

初期化が始まります。

- 初期化を中断するときは **[F4]** を押します。

### ✓お知らせ

- microSDメモリーカードの状態によっては、初期化できない場合があります。

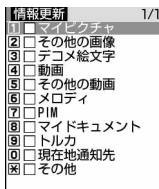
### ◆ microSDメモリーカードの情報を更新する〈情報更新〉

他の機器でmicroSDメモリーカード内のデータを変更、追加、削除したことによってFOMA端末でデータを正しく表示できなくなったときに、microSDメモリーカードの情報を更新します。データの種類ごとに情報を更新するかどうかを設定できます。


- 情報更新を行うとデータの表示名が次のように変更されます。  
- 「マイピクチャ」「その他の画像」「デコメ絵文字」内のデータの場合は、ファイル名と同じ名称に変更されます。

- 「メロディ」「動画」「その他の動画」「マイドキュメント」内のデータの場合は、タイトル名と同じ名称に変更されます。ただし、タイトル名が存在しないときはファイル名と同じ名称に変更されます。
- 「トルカ」内のデータの場合は、タイトル名と同じ名称に変更されます。ただし、タイトル名が存在しないときは「無題」に変更されます。
- 「現在地通知先」内の1件データの場合は、通知先名と同じ名称に変更されます。ただし、通知先名が存在しないときは表示されません。
- 「その他」内のデータの場合は、ファイル名（拡張子を含む）と同じ名称に変更されます。
- 「動画」フォルダ内に音声のみの動画 / i モーションが保存されている場合に情報更新を行うと、音声のみの動画 / i モーションは一覧に表示されなくなります。情報更新を行う前に「動画」内の音声のみの動画 / i モーションをFOMA端末本体に移動するか、またはパソコンなどでmicroSDメモリーカード内のPRIVATE¥DOCOMO¥MMFILE ¥MUDxxx（「その他の動画」）フォルダ（→P368）にファイル名を変更して保存しておくことをおすすめします。

## 1 情報を更新する項目を選択



## 2 「はい」を選択

- 選択した項目の情報が更新されます。
- 情報更新を中断するときは  を押します。

### ✓お知らせ

- 「動画」「ミュージック」「i アプリのデータ」内のデータは情報更新できません。
- microSDメモリーカードに保存されているデータが多い場合は、情報更新に時間がかかります。
- 他の機器でmicroSDメモリーカードにデータを保存した場合、FOMA端末で管理情報を作成するために必要な空き容量が不足し、microSDメモリーカードに保存したデータがFOMA端末で正しく表示できなくなることがあります。

## ◆microSDメモリーカードをチェックする（カードチェック）

microSDメモリーカードに保存されているデータをチェックして、問題があれば修復します。

### 1 「はい」を選択

### ✓お知らせ

- microSDメモリーカードの状態によっては、データを修復できない場合があります。

## パソコンからFOMA端末のmicroSDメモリーカードのデータを操作する

パソコンからFOMA端末に取り付けられているmicroSDメモリーカード内のデータを操作できません。

- パソコンとFOMA端末は、電源が入っている状態で接続してください。

## ◆microSDモード / MTPモードに設定する（USBモード設定）



【お買い上げ時】通信モード

USBモード設定では、次のモードを設定できます。

**microSDモード**：FOMA端末内のmicroSDメモリーカードをドライブとして認識させ、パソコンからmicroSDメモリーカード内のデータを操作するときに設定します。FOMA FシリーズデータリンクソフトのSDユーティリティを利用するときには、このモードを設定します。

**MTPモード**：Windows Media Playerから、FOMA端末のmicroSDメモリーカードに音楽データを転送するときに設定します。MTP（Media Transfer Protocol）に対応していない場合は、通信モードに設定したときと同じ動作になります。

**通信モード**：パソコンと接続したパケット通信や64Kデータ通信、データ転送をするときに設定します。

- 「通信モード」に設定してから、初めてパソコンに接続する場合は、あらかじめ通信設定ファイル（ドライバ）をインストールしてください。詳細は付属のCD-ROM内の「データ通信マニュアル」をご覧ください。
- 「通信モード」に設定して、パソコンと接続し、データリンクソフトなどを使ってデータ転送を行っている場合は、ディスプレイ上部に  が表示され、データ転送モード中（圏外と同じ状態）になるため、通話、iモード、データ通信などはできません。また、 を押して他の機能に切り替えることもできません。

1 [MENU] ▶ [6] [2] [6] ▶ [1] ~ [3]

## 2 「はい」を選択

「microSDモード」「MTPモード」が設定されると、待受画面に次のアイコンが表示されます。

📁 (青：microSDメモリーカードあり) /

📁 (グレー：microSDメモリーカードなし)：microSDモード

📁 (青：microSDメモリーカードあり) /

📁 (グレー：microSDメモリーカードなし)：MTPモード

### ✓お知らせ

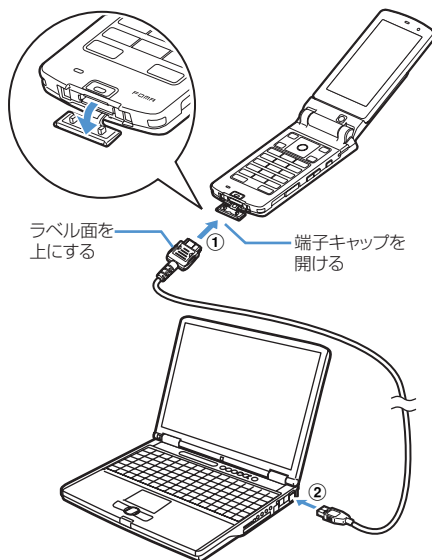
- FOMAカードが挿入されていないときは「MTPモード」に設定できません。
- パソコンとFOMA端末を接続中でも本機能の設定を変更できます。ただし、パソコン側で、FOMA端末を接続すると自動的にデータ通信を行うように設定している場合は、「microSDモード」「MTPモード」に設定できないことがあります。

### ◆ FOMA USB接続ケーブルで接続する

- USBモード設定で「microSDモード」または「MTPモード」に設定した場合や、ミュージックプレイヤーでMTPモードに切り替えた場合で、FOMA USB接続ケーブル（別売）とパソコンを初めて接続するときは、OSが自動的にドライバをインストールします。あらかじめ通信設定ファイルをインストールする必要はありません。なお、microSDモードに対応しているOSはWindows 2000、Windows XP、Windows Vista、MTPモードに対応しているのはWindows XP Service Pack 2およびWindows Vistaです。

## 1 FOMA USB接続ケーブルのFOMA端末側をFOMA端末の外部接続端子に「カチッ」と音がするまで水平に差し込む (1)

## 2 FOMA USB接続ケーブルのパソコン側をパソコンのUSBコネクタに水平に差し込む (2)



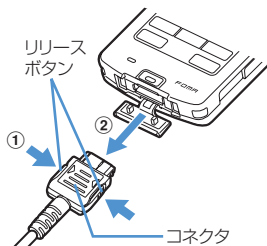
- microSDモード中またはMTPモード中は、約6秒間隔でランプが青色で点滅します。
- パソコンとFOMA端末が接続されると、待受画面に📁が表示されます。📁を押して📁を選択すると、USBモード設定の画面を表示できます。

### ✓お知らせ

- パソコンから操作したときのmicroSDメモリーカードのフォルダ構成→P368
- USBモード設定で「microSDモード」または「MTPモード」に設定して、FOMA USB接続ケーブルでパソコンとFOMA端末を接続しても、次の場合はパソコンがFOMA端末を認識しないことがあります。
  - 「LifeKit」メニューの「microSD」を起動しているとき
  - FOMA端末本体のデータをmicroSDメモリーカードに移動/コピーしているとき
  - 静止画撮影、動画撮影、サウンドレコーダー、キャラ電が動作しているとき
  - ダウンロードしたPDFデータ、i モーションなどを直接microSDメモリーカードに保存しているとき
  - ミュージックプレイヤーを起動しているとき

## ◆取り外しかた

- 1 FOMA USB接続ケーブルのFOMA端末側のリリースボタンを押し(①)、FOMA端末から水平に引き抜く(②)



- 2 パソコンからFOMA USB接続ケーブルを水平に引き抜く

### ✓お知らせ

- FOMA USB接続ケーブルを無理に引き抜こうとすると故障の原因となります。
- microSDモード中にパソコンからFOMA USB接続ケーブルを取り外すときは、パソコンの画面右下のタスクトレイのをクリックして、「USB大容量記憶装置デバイス—ドライブ (E:)」<sup>※1</sup>を安全に取り外します<sup>※2</sup>をクリックし、「USB大容量記憶装置デバイス」は安全に取り外すことができます。」が表示されることを確認してください。
  - ※1 ドライブに割り当てられる文字はパソコンのシステムによって異なります。
  - ※2 Windows 2000の場合は「停止します」と表示されます。
- データ転送中にFOMA USB接続ケーブルを外さないでください。誤動作やデータ消失の原因となります。

## アルバムを利用する

データBOXのマイピクチャ、i モーション、メロディ、マイドキュメント、キャラ電、きせかえツール、その他の各フォルダー一覧にアルバムを追加し、データの整理などに利用します。アルバム内のデータをまとめて再生することもできます。

- キャラ電、マイドキュメント、きせかえツール、その他ではアルバムを「フォルダ」と表記しています。
- お買い上げ時に登録されている固定フォルダは、名前の変更や削除ができません。
- その他では、お買い上げ時に登録されているフォルダは名前を変更できます。ただし、フォルダが1つしかない場合はフォルダの削除はできません。

## ◆アルバムを追加する

- アルBUMはマイピクチャで最大100個、i モーション、メロディ、キャラ電、マイドキュメント、きせかえツール、その他でそれぞれ最大10個追加できます。

〈例〉マイピクチャのアルバムを追加するとき

1 ▶ **5** **1**

2 ▶ **1**

アルバム名を変更する：変更するアルバムにカーソルを合わせて ▶ **3**

アルバムを削除する：

① 削除するアルバムにカーソルを合わせて

▶ **2**

- 削除するアルバムにデータが保存されているときは、認証操作を行います。

②「はい」を選択

3 アルバム名を入力▶ [登録]

- 全角で最大10文字、半角で最大20文字入力できます。

### ✓お知らせ

- 動画／i モーション、メロディのフォルダー一覧から操作する場合は、 を押し「アルバム追加」を選択します。
- キャラ電、マイドキュメント (PDFデータ)、きせかえツール一覧、その他一覧 (Word、Excel、PowerPointファイル) のフォルダー一覧から操作する場合は、 を押し「フォルダ追加」を選択します。

## ◆データをアルバムに移動／コピーする

### ◆データをアルバムに移動する

固定フォルダのデータをアルバムに移動させたり、アルバム間でデータを移動したりします。

- マイピクチャのデータを移動する場合は、移動先として「デコメピクチャ」を選択することもできます。
- 「プリインストール」 「デコメ絵文字」 「メール添付メロディ」 フォルダに保存されているデータは移動できません。

〈例〉マイピクチャのデータを移動するとき

1 ▶ **5** **1** ▶ フォルダを選択

2 移動するデータにカーソルを合わせて

▶ **5** **1** **1**

### データを複数移動する：

- 1 **[F12]** ▶ **[5]** **[1]** **[2]** ▶ 移動するデータを選択  
• **[E]** を押すたびにサムネイル表示とリスト表示が切り替わります。

- 2 **[E]** を押す

### フォルダ内のすべてのデータを移動する：

**[F12]** ▶ **[5]** **[1]** **[3]**

## 3 移動先のアルバムを選択 ▶ 「はい」 を選択

### ✓お知らせ

- 動画 / i モーション一覧、メロディー一覧から操作する場合は、**[F12]** を押し「移動 / コピー」→ 「アルバムへ移動」→ 「1件移動」「複数移動」「全件移動」を選択します。
- 画像表示画面から操作する場合は、**[F12]** を押し「移動 / コピー」→ 「アルバムへ移動」を選択します。
- メロディ再生画面から操作する場合は、**[F12]** を押し「移動 / コピー」→ 「アルバムへ移動」→ 「1件移動」「全件移動」を選択します。
- キャラ電一覧から操作する場合は、**[F12]** を押し「移動」→ 「1件移動」「複数移動」「全件移動」を選択します。
- キャラ電表示画面から操作する場合は、**[F12]** を押し「移動」を選択します。
- マイドキュメント一覧 (PDFデータ)、その他一覧 (Word、Excel、PowerPointファイル) から操作する場合は、**[F12]** を押し「移動 / コピー」→ 「フォルダへ移動」→ 「1件移動」「複数移動」「全件移動」を選択します。
- きせかえツール一覧から操作する場合は、**[F12]** を押し、「移動」→ 「フォルダへ移動」→ 「1件移動」「複数移動」「全件移動」を選択します。

### ◇アルバムのデータを元の固定フォルダに戻す

〈例〉マイピクチャのアルバムのデータを元の固定フォルダに戻すとき

- 1 **[F12]** ▶ **[5]** **[1]** ▶ アルバムを選択

- 2 元に戻すデータにカーソルを合わせて

**[F12]** ▶ **[5]** **[2]** **[1]**

### データを複数戻す：

- 1 **[F12]** ▶ **[5]** **[2]** **[2]** ▶ 元に戻すデータを選択  
• **[E]** を押すたびにサムネイル表示とリスト表示が切り替わります。

- 2 **[E]** を押す

### アルバム内のすべてのデータを戻す：

**[F12]** ▶ **[5]** **[2]** **[3]**

## 3 「はい」 を選択

### ✓お知らせ

- 動画 / i モーション一覧、メロディー一覧、マイドキュメント一覧 (PDFデータ) から操作する場合は、**[F12]** を押し「移動 / コピー」→ 「フォルダへ戻す」→ 「1件戻す」「複数戻す」「全件戻す」を選択します。
- 画像表示画面から操作する場合は、**[F12]** を押し「移動 / コピー」→ 「フォルダへ戻す」を選択します。
- メロディ再生画面から操作する場合は、**[F12]** を押し「移動 / コピー」→ 「フォルダへ戻す」→ 「1件戻す」「全件戻す」を選択します。
- きせかえツール一覧から操作する場合は、**[F12]** を押し、「移動」→ 「フォルダへ戻す」→ 「1件戻す」「複数戻す」「全件戻す」を選択します。
- 「デコメビクチャ」フォルダで元の固定フォルダに戻す操作をするとき、お買い上げ時に登録されている画像は「i モード」フォルダに移動します。
- キャラ電とその他では元の固定フォルダへ戻す操作はできません。

### ◇データをコピーする

マイピクチャ、i モーション、マイドキュメントでは、データを同じアルバムまたはフォルダにコピーできません。

- 次のデータはコピーできません。
  - 「プリインストール」フォルダ内のデータ
  - マイピクチャのパラパラマンガや「アイテム」フォルダ内の画像
  - 再生制限が設定されている i モーション
  - ファイル制限が「あり」に設定されているデータ (自端末でファイル制限を「あり」に設定したデータを除く)

〈例〉マイピクチャのデータをコピーするとき

- 1 **[F12]** ▶ **[5]** **[1]** ▶ フォルダを選択 ▶ コピーするデータにカーソルを合わせて  
**[F12]** ▶ **[5]** **[3]**

コピーしたデータはコピー元のデータと同じフォルダ内に保存されます。

### ✓お知らせ

- 動画 / i モーション一覧、マイドキュメント一覧 (PDFデータ) から操作する場合は、**[F12]** を押し「移動 / コピー」→ 「コピー」を選択します。
- アルバム内でコピーしたデータを固定フォルダに戻すと、コピー元のデータが保存されていた固定フォルダに移動します。

### ◇アルバム再生する

指定したアルバム内のメロディのデータをまとめて再生できます。

- 1 **[F12]** ▶ **[5]** **[4]**

## 2 再生するアルバムにカーソルを合わせて



- アルバム再生時は次の操作ができます。  
 / サイドキー [▲▼] (1秒以上) : 前後のデータ再生  
 / サイドキー [▲▼] : 音量調整  
 / [ch] : 停止
- アルバム再生中にFOMA端末を折り畳んでも、再生は中断しません。その場合、サイドキーでの操作は可能です。

### 詳細情報参照 / 変更

## データの詳細情報を表示 / 変更する

表示名やファイルサイズなど、データの詳細情報を確認します。また、一部の情報は変更できます。

- ミュージック (音楽データ) の詳細情報の表示方法、表示項目の内容と変更の可否 → P413

### ◆ データの詳細情報を表示する (詳細情報参照)

〈例〉画像の詳細情報を表示するとき

- 1 ▶ ▶ フォルダを選択 ▶ 詳細情報を確認する画像にカーソルを合わせて ▶

- を押すと、詳細情報の一部を変更できます。

### ✓お知らせ

- 画像表示画面、動画 / i モーション一覧、キャラ電一覧、キャラ電表示画面、メロディー一覧、メロディ再生画面、マイドキュメント一覧 (PDFデータ)、きせかえツール一覧、その他一覧 (Word、Excel、PowerPointファイル) から操作する場合は、 を押し「詳細情報」→「参照」を選択します。
- キャラ電撮影画面から操作する場合は、 を押し「詳細情報参照」を選択します。
- microSDメモリーカードに保存されているデータの詳細情報は、FOMA端末で表示する内容と異なる場合があります。
- 自端末で撮影種別を「画像+音声」または「音声のみ」で撮影した動画や、その動画から切り出した動画は、着信音設定が「可」になります。

### ◆ データの詳細情報を変更する (詳細情報変更)

〈例〉画像の詳細情報を変更するとき

- 1 ▶ ▶ フォルダを選択 ▶ 詳細情報を変更する画像にカーソルを合わせて ▶ ▶ 各項目を選択して設定

## 2 [登録] を押す

### ✓お知らせ

- 画像表示画面、動画 / i モーション一覧、キャラ電一覧、キャラ電表示画面、メロディー一覧、メロディ再生画面、マイドキュメント一覧 (PDFデータ)、きせかえツール一覧、その他一覧 (Word、Excel、PowerPointファイル) から操作する場合は、 を押し「詳細情報」→「変更」を選択します。

### ◆ 表示項目と変更可否一覧

詳細情報の表示項目の内容と変更の可否は次のとおりです。

- お買い上げ時に登録されているデータの種類やコンテンツによっては、表中で「変更可」となっているでも変更できない場合があります。

● : 表示および変更可  
○ : 表示のみ - : 表示されない

表示項目	画像	動画 / i モーション	キャラ電	メロディ	PDFデータ ※1 その他	きせかえツール
表示名	●	●	●	●	●	●
	FOMA端末で表示するタイトル • 変更する場合、メロディ以外では全角・半角を問わず最大36文字、メロディでは全角で最大25文字、半角で最大50文字入力できます。					
タイトル	-	○	○	○	○※2	○
	データにあらかじめ設定されているオリジナルタイトル • タイトルが設定されていない場合は、「---」と表示されます。					
ファイル名	●	●	○	●	○	○
	データをメールに添付したときに表示されるファイル名 • 変更する場合、半角英数字と「.」「-」「_」で、最大36文字入力できます。「.」はファイル名の先頭に入力できません。					
作成者	-	●	-	-	-	-
	作成者の名前など • 自端末で撮影した動画では、自局番号に登録した名前が表示されます。自局番号に名前が登録されていない場合は「---」と表示されます。 • 変更する場合、全角・半角を問わず最大256文字入力できます。					
コピーライト	-	●	-	-	-	-
	著作権者名や著作物の公表年月日など • 変更する場合、全角・半角を問わず最大256文字入力できます。					
種類	○	-	-	-	-	-
	画像の種類					

表示項目	画像	動画 / i モーション	キャラ電	メロディ	PDFデータ ※1 その他	させかえツール
ファイル制限	●	●	○	●	○	○
	メール添付によって他の携帯電話にデータを送信したとき、受信した相手の携帯電話からさらに他の携帯電話にデータを送信することを制限するかしないか ・サイトなどからダウンロードした i モーション、メロディでは変更できません。					
microSDへの移動 (本体への移動)	○	○	○	○	○	○
	FOMA端末本体からmicroSDメモリーカードへ、またはmicroSDメモリーカードからFOMA端末本体への移動の可否					
撮影後ファイル制限	-	-	○	-	-	-
	キャラ電を撮影した静止画や動画にファイル制限が設定されるかどうか					
説明	-	●	-	-	-	-
	動画 / i モーションの説明 ・変更する場合、全角・半角を問わず最大256文字入力できます。					
ファイル種別	○	○	-	○	○	-
	ファイルの種別 (Flash画像では「-」)					
音	-	○	-	-	-	-
	音声データの種別					
表示サイズ	○	○	○	-	-	-
	データの表示サイズ (Flash画像では表示されません)					
実メモリサイズ (バイト)	○	○	○	○	○	○
	データの实ファイルサイズ ・PDFデータの実メモリサイズは、i モードしおりやマーク情報を管理するファイルを含めたサイズを表示します。					
消費メモリサイズ (バイト)	○	○	○	○	○	○
	データの保存に利用するメモリサイズ ・PDFデータの消費メモリサイズは、i モードしおりやマーク情報を管理するファイルを含めたサイズを表示します。 ・同じデータでもFOMA端末とmicroSDメモリーカードでは、消費メモリサイズが異なる場合があります。					
メール添付サイズ (バイト)	○	-	-	-	-	-
	メール添付するときのサイズ (メールに添付できないときは表示されません)					
再生時間	-	-	-	○	-	-
	データの再生時間					
保存日時	○	○	○	○	○	○
	データを保存した日時					

表示項目	画像	動画 / i モーション	キャラ電	メロディ	PDFデータ ※1 その他	させかえツール
フレーム候補※3	●	-	-	-	-	-
	画像をフレームとして貼り付け可能にするかどうか ・サイズが352×288または240×432より大きい画像、およびアイテム画像と合成した画像は「する」に変更できません。 ・「する」に設定しても、画像は元のフォルダに保存され、「アイテム」フォルダには表示されません。					
スタンプ候補※3	●	-	-	-	-	-
	画像をスタンプ画像として貼り付け可能にするかどうか ・サイズが240×432以上の画像、およびアイテム画像と合成した画像は「する」に変更できません。 ・「する」に設定しても、画像は元のフォルダに保存され、「アイテム」フォルダには表示されません。					
コメント	●	-	●	-	-	-
	データの説明など ・変更する場合、全角・半角を問わず最大100文字入力できます。					
着信音設定	-	○※4	-	-	-	-
	動画 / i モーションを着信音に設定できるかどうか					
着信画面設定	-	○※4	-	-	-	-
	動画 / i モーションを着信画面に設定できるかどうか					
再生制限	-	○	-	-	-	-
	動画 / i モーションの再生制限					
取得元	○	○	○	○	○	○
	データの取得元					

※1 Word、Excel、PowerPointのファイル

※2 microSDメモリーカードに保存されているPDFデータのみ表示されます。

※3 GIFアニメーション、パラパラマンガ、Flash画像は変更できません。

※4 コンテンツ移行対応の i モーションの場合、microSDメモリーカード内に保存されているときは「不可」でも、本体へ移動すると「可」になることがあります。




## データを削除する


固定フォルダやアルバムに保存されているデータを削除します。

- 「プリインストール」（キャラ電を除く）や「メール添付メロディ」フォルダに保存されているデータは削除できません。




〈例〉マイピクチャのデータを削除するとき

1  ▶ **5** **1** ▶ フォルダを選択


2 削除するデータにカーソルを合わせて

 ▶ **6** **1**

データを複数削除する：




- 1  ▶ **6** **2** ▶ 削除するデータを選択
  -  を押すたびにサムネイル表示とリスト表示が切り替わります。
- 2  を押す

フォルダ内のデータを全件削除する：

 ▶ **6** **3** ▶ 認証操作

3 「はい」を選択

### ✓お知らせ

- 動画／i モーション一覧、メロディー一覧、キャラ電一覧、マイドキュメント一覧（PDFデータ）、きせかえツール一覧、その他一覧（Word、Excel、PowerPointファイル）から操作する場合は、 を押し「削除」→「1件削除」「複数削除」「全件削除」を選択します。
- 画像表示画面、キャラ電表示画面から操作する場合は、 を押し「削除」を選択します。
- メロディ再生画面から操作する場合は、 を押し「削除」→「1件削除」「全件削除」を選択します。
- 待受画面や着信音などに設定しているデータを削除すると、それぞれの設定はお買い上げ時の設定に戻ります。電話帳に設定されているデータを削除すると、着信音や発着信時の画面の設定に従って動作します。
- パラパラマンガを削除すると、パラパラマンガを構成している元の画像も削除されます。
- すでに設定されているきせかえツールを削除すると、そのきせかえツールが対応している項目の設定がお買い上げ時の状態に戻ります。
- お買い上げ時に登録されているデコメピクチャ、デコメ絵文字、アイテム、キャラ電を削除した場合は、「@Fケータイ応援団」のサイトからダウンロードできます。→P499

## ソート


## データを並べ替える

【お買い上げ時】対象：保存日時 順序：降順  
一覧画面のデータの並び順を変更します。

〈例〉マイピクチャのデータを並べ替えるとき

1  ▶ **5** **1** ▶ フォルダを選択

2  ▶ **7**

3 下記の各項目を選択して設定 ▶  【登録】


対象：並べ替えの方法を「表示名」「保存日時」「実メモリサイズ」「取得元」から選択します。  
順序：データの並び順を「昇順」「降順」から選択します。

### ◆並び順について

対象	昇順でソートした場合の並び順
表示名	半角数字→半角大文字英字→半角小文字英字→かな→全角カナ→漢字→絵文字→全角数字→全角大文字英字→全角小文字英字→半角カナ ・Unicode順でソートされます。半角記号、全角記号は種類によって並び順が異なります。
保存日時	日付・時刻の古い順
実メモリサイズ	実メモリサイズの小さい順
格納順	アルバムに移動した順
ファイル種別	Word、Excel、PowerPointファイルの順
取得元	プリインストール→i モード→フレーム・スタンプ→カメラ→データ交換→キャラ電

※ 降順は上記と逆の順序になります。

### ✓お知らせ

- 動画／i モーション一覧、メロディー一覧、キャラ電一覧、マイドキュメント一覧（PDFデータ）、きせかえツール一覧、その他一覧（Word、Excel、PowerPointファイル）から操作する場合は、 を押し「ソート」を選択します。
- データによって、選択できる対象の種類が異なります。
- 動画／i モーションやメロディのアルバムに初めてデータを移動したときは、格納順でソートされて保存されます。
- 表示名に全角と半角の文字が混在していると、並べ替えが50音順と一致しない場合があります。

## FOMA端末の保存容量を確認する

データごとに、FOMA端末の保存容量や空き容量などを表示します。空き容量を確認してから、データのダウンロードやmicroSDメモリーカードからのコピー／移動を行ってください。

1  **8** **7** **7** **3**

### 2 確認するデータにカーソルを合わせる

メモリ確認	
マイレック	
ミュージック	
ムービーション	
メロディ	
マイドキュメント	
カメラ電	
きせかえツール	
その他	
アプリ	
使用領域： 1,426 KB	
空き領域： 13,434 KB	
保存領域： 14,860 KB	

**使用状況**：保存領域に対する使用領域の割合をバーで示します。

**使用領域**：現在使用している容量を数値で示します。

**空き領域**：現在の空き容量を数値で示します。

**保存領域**：データの保存領域の容量を数値で示します。

### ✓お知らせ

- 空き容量が少ない場合、データを保存できないことがあります。不要なデータを削除してからデータを保存してください。

## 赤外線通信／iC通信について


### ❖赤外線通信

赤外線通信では、赤外線通信機能が搭載された他のFOMA端末や携帯電話、パソコンなどとデータの送受信ができます。また、赤外線通信に対応したiアプリを利用することもできます。

### ❖iC通信

iC通信では、iC通信機能が搭載された他のFOMA端末とFeliCaマークを重ね合わせることで、他のFOMA端末とデータの送受信ができます。また、iC通信に対応したiアプリを利用することもできます。送受信できるデータは赤外線通信と同様です。

## ❖赤外線通信／iC通信を利用するときの留意事項

- 赤外線通信やiC通信と、パソコンと接続したパケット通信、64Kデータ通信、データ転送は同時に使用できません。
- FOMA端末外への出力が禁止されているデータは送受信できません。ただし、FOMA端末でファイル制限を「あり」に設定したデータ、および「データ交換」フォルダ内のデータは除きます。
- 赤外線通信中、iC通信中やINBOX操作中は、ディスプレイ上部に  が表示され、データ転送モード（圏外と同じ状態）になるため、通話、iモード、データ通信などはできません。また、**[MULTI]** を押しして他の機能に切り替えることもできません。
- FOMA端末の赤外線通信機能はIrMC1.1に準拠しています。相手の端末がIrMC1.1に準拠していても、データの種類によっては送受信できない場合があります。
- 絵文字を入力したデータをiモード端末以外に送信すると、正しく表示されない場合があります。また、受信側がiモード端末であっても絵文字2の対応機種でない場合は、絵文字2を入力してデータを送信すると、正しく表示されないことがあります。

## ❖FOMA端末のデータを赤外線受信／iC受信するときの留意事項

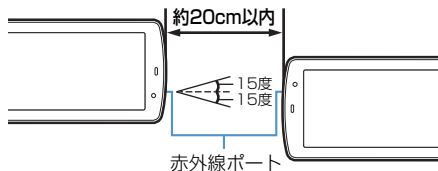
- iC受信では、他の機能が起動しているとデータを受信できません。必ず待受画面で受信操作をしてください。
- F2102V、F2051のメールデータを赤外線通信で全件受信しても、相手の端末が設定したフォルダ名にはなりません。
- ブックマークデータを全件受信すると、相手の端末が作成したフォルダごとデータを受信します。
- FOMA Fシリーズ以外の端末からブックマークデータを受信した場合は、先頭のフォルダに保存されます。
- FOMA Fシリーズ以外の端末から画像、動画／iムービーション、メロディを受信したとき、メモとして登録される場合があります。

## ❖F904iのデータをFOMA端末に赤外線送信／iC送信するときの留意事項

- ファイルのサイズ制限の違いにより、大きなサイズの画像、動画／iムービーション、メロディは受信側で保存できない場合があります。

## ◆ 赤外線通信を行うには

- 赤外線通信の通信距離は約20cm以内にしてください。また、データの送受信が終わるまで、FOMA端末は相手側の赤外線ポート部分に向けたまま動かさないでください。
- 赤外線放射角度は中心から15度以内です。

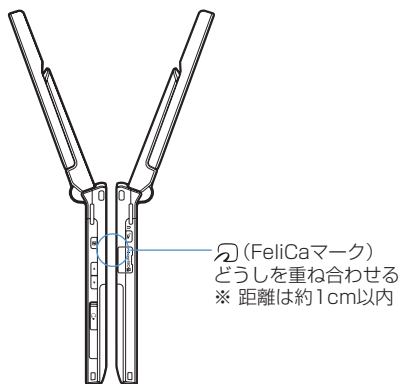


### ✓お知らせ

- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下などでは、赤外線通信を正常にできない場合があります。

## ◆ iC通信を行うには

- iC通信時は、送信側と受信側のFeliCaマークを約1cm以内に重ね合わせてください。また、データの送受信が終わるまで重ねたまま動かさないでください。
- FeliCaマークどうしを重ね合わせても通信が開始されない場合は、重ねる位置を5～10mm程度ずらしてください。



### ✓お知らせ

- FeliCaマークを重ね合わせるときに、FOMA端末に強い衝撃を与えないでください。
- 相手側のFOMA端末によっては、データの送受信がしにくい場合があります。

## 赤外線送信/iC送信

### 赤外線通信/iC通信を使ってデータを送信する

送信するデータを選択して1件ずつ送信する方法と、データの種類ごとに全件送信する方法があります。送信できるデータは次のとおりです。

データの種類	留意事項
電話帳 <sup>※</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1件送信の場合、シークレット属性を設定している電話帳はプライバシーモード中（電話帳・履歴を「指定電話帳非表示」に設定した場合）は送信できません。</li> <li>全件送信すると、プロフィール情報やプッシュトーク電話帳（グループデータを含む）も送信されます。</li> <li>全件送信すると、シークレット属性を設定した電話帳グループは、グループのシークレット属性が解除され、グループ内の各電話帳データにシークレット属性が設定されて送信されます。</li> <li>グループデータの並び順は、相手側に反映されない場合があります。</li> <li>プッシュトーク電話帳は1件ずつ送信できません。</li> <li>ダイヤル発信制限中は送信できません。</li> <li>全件送信で、データ送受信設定の電話帳の画像送信を「あり」に設定している場合は、電話帳データに登録されている静止画も一緒に送信されます。</li> <li>相手の機種によっては、電話帳の画像が送信されない場合があります。</li> </ul>
スケジュール <sup>※</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1件送信の場合、シークレット属性を設定しているスケジュールはプライバシーモード中（スケジュールを「指定スケジュール非表示」に設定した場合は送信できません）は送信できません。</li> <li>ワンセグの視聴予約は送信できません。</li> </ul>
受信メール <sup>※</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>メール本文中の添付データ（iアプリが起動できるリンク項目）は削除されます。</li> </ul>
送信メール <sup>※</sup>	
未送信メール <sup>※</sup>	
メモ <sup>※</sup>	—
ブックマーク（iモード／フルブラウザ） <sup>※</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手の機種によっては、フォルダ分けの設定が反映されない場合があります。</li> </ul>
画像 動画／iモーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>表示名を全角で最大9文字、半角で最大18文字送信できます。最大文字数を超えた文字は削除されます。</li> <li>ファイルサイズが500Kバイトより大きいデータは送信できません。</li> </ul>
メロディ	<ul style="list-style-type: none"> <li>タイトルを全角で最大25文字、半角で最大50文字送信できます。</li> </ul>
プロフィール	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手の機種によっては、画像が送信されない場合があります。</li> </ul>

データの種類	留意事項
PDFデータ	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファイルサイズが512Kバイトまでのデータを送信できます。</li> <li>詳細情報で表示される実メモリサイズが512Kバイトを超えていても、iモードしおりやマーク情報を除いたPDFデータのファイルサイズが512Kバイト以内であれば、送信できます。</li> <li>部分的にダウンロードしたり、ダウンロードに失敗したPDFデータは送信できません。</li> </ul>
トルカ <sup>**</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>IP（情報サービス提供者）の設定によっては、送信できない場合があります。</li> <li>FOMA端末外への出力が禁止されているファイル、FOMAカード動作制限機能が設定されているファイルを含むトルカ（詳細）は送信できません。</li> <li>相手の機種によっては、トルカ（詳細）は送信されない場合があります。</li> </ul>
現在地通知先 <sup>**</sup>	—

<sup>\*\*</sup> 全件送信できます。

- F904i以外のiモード端末や赤外線通信機器へデータを送信した場合、受信側で登録できない項目は破棄されます。

## ◆データを1件送信する

### ◇1件データを赤外線送信する

〈例〉1件の電話帳データを赤外線送信するとき

- 電話帳を検索 ▶ 送信する電話帳データにカーソルを合わせて **[F6]** ▶ **[8]** **[1]**
- 相手側の機器を受信待機状態にする ▶ 「はい」を選択
  - 送信を中断するときは **[F5]** を押します。

### ◇1件データをiC送信する

〈例〉1件の電話帳データをiC送信する

- 電話帳を検索 ▶ 送信する電話帳データにカーソルを合わせて **[F6]** ▶ **[8]** **[3]**
- 「はい」を選択 ▶ FeliCaマークを重ね合わせる
  - 送信を中断するときは **[F5]** を押します。

## ✓お知らせ

- ブックマーク一覧、送信メール一覧、未送信メール一覧、受信メール一覧、画像一覧、動画/iモードーション一覧、メロディー一覧、メロディ再生中、マイドキュメント一覧（PDFデータ）から操作する場合は、**[F6]** を押し「赤外線/iC送信」→「赤外線送信」または「iC送信」を選択します。
- トルカ一覧から操作する場合は、**[F6]** を押し「赤外線送信」または「iC送信」を選択します。
- 現在地通知先一覧から操作する場合は、**[F6]** を押し「赤外線送信」または「iC送信」→「送信」を選択します。
- メモ一覧、メモ帳参照、スケジュールのデイリービュー画面から操作する場合は、**[F6]** を押し「赤外線/iC/microSD」→「赤外線送信」または「iC送信」を選択します。
- プロフィール情報の画面で赤外線送信するときは **[F6]** を、iC送信するときは **[F5]** を押します。
- プロフィール情報の詳細画面から操作する場合は、**[F6]** を押し「プロフィール送信」→「赤外線送信」または「iC送信」を選択します。

## ◆データを全件送信する

電話帳、スケジュールなど、選択した機能のすべてのデータを送信します。

- 全件送信する場合は、送信側と受信側で同じ認証パスワードを入力する必要があります。あらかじめ4桁の数字（0000～9999）の認証パスワードを決めておいてください。

### ◇全件データを赤外線送信する

- [F6]** ▶ **[6]** **[2]** ▶ **[2]** ▶ **[1]** ~ **[9]**
- 相手側の機器を受信待機状態にする ▶ 認証操作 ▶ 4桁の認証パスワードを入力 ▶ 「はい」を選択
  - 送信を中断するときは **[F5]** を押します。

### ◇全件データをiC送信する

- [F6]** ▶ **[6]** **[2]** ▶ **[3]** ▶ **[1]** ~ **[9]**
- 認証操作 ▶ 4桁の認証パスワードを入力 ▶ 「はい」を選択 ▶ FeliCaマークを重ね合わせる
  - 送信を中断するときは **[F5]** を押します。

## ✓お知らせ

- ブックマーク一覧、送信メール一覧、未送信メール一覧、受信メール一覧、ブックマークのフォルダ一覧、送信メールのフォルダ一覧、未送信メールのフォルダ一覧、受信メールのフォルダ一覧、電話帳一覧から操作する場合は、**[RECV]**を押して「赤外線/iC送信」→「赤外線全件送信」または「iC全件送信」を選択します。
- トルカフォルダの一覧から操作する場合は、**[RECV]**を押して「赤外線全件送信」または「iC全件送信」を選択します。
- 現在地通知先一覧から操作する場合は、**[RECV]**を押して「赤外線送信」または「iC送信」→「全件送信」を選択します。
- メモ一覧、スケジュールのカレンダー画面、デイリービュー画面から操作する場合は、**[RECV]**を押して「赤外線/iC/microSD」→「赤外線全件送信」または「iC全件送信」を選択します。
- 全件送信した場合、受信側でデータの並び順が変わることがあります。

## 赤外線受信 / iC受信

### 赤外線通信 / iC通信を使ってデータを受信する

電話帳やメールなどのデータを受信します。受信したデータは直接FOMA端末に保存したり、INBOXに一時的に保存して、受信したデータを確認してからFOMA端末に保存したりできます。データを1件ずつ受信する方法と、種類ごとに全件受信する方法があります。受信できるデータは次のとおりです。

データの種類の	受信後の保存場所・保存順
電話帳*	電話帳 <ul style="list-style-type: none"> <li>電話帳データを全件受信して上書き保存した場合、自局番号以外のプロフィール情報が上書きされます。</li> <li>ダイヤル発信制限中は受信できません。</li> <li>全件受信の受信データにプッシュトーク電話帳のデータが含まれている場合は、プッシュトーク電話帳に保存されます。</li> </ul> 保存順：最も小さい空きメモリ番号
スケジュール**	スケジュール帳 保存順：日時順
受信メール**	受信メール 保存順：受信日時順
送信メール**	送信メール 保存順：送信日時順
未送信メール**	未送信メール 保存順：保存日時順
メモ**	メモ帳 保存順：ソートの設定に従う
ブックマーク (iモード/フルブラウザ)*	Bookmark 保存順：一覧の先頭

データの種類の	受信後の保存場所・保存順
動画 / i モーション	i モーション内の「データ交換」フォルダ 保存順：一覧の先頭
メロディ	メロディ内の「データ交換」フォルダ 保存順：一覧の先頭
画像	マイピクチャ内の「データ交換」フォルダ デコメ絵文字は「マイピクチャ」の「デコメ絵文字」フォルダ 保存順：一覧の先頭
プロフィール	電話帳 <ul style="list-style-type: none"> <li>ダイヤル発信制限中は受信できません。</li> </ul> 保存順：最も小さい空きメモリ番号
PDFデータ	マイドキュメント内の「データ交換」フォルダ 保存順：一覧の先頭
トルカ**	トルカ一覧の「トルカフォルダ」 保存順：一覧の先頭
現在地通知先**	現在地通知先一覧 保存順：一覧の末尾

\* 全件送信されたデータを全件受信できます。

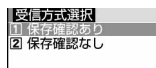
## ◆データを1件受信する

相手側の機器に保存されている1件のデータを受信します。

- 512Kバイトより大きいデータは受信できません。

## ◇1件データを赤外線受信する

- [RECV]** ▶ **[6]** **[2]** **[1]** **[1]**
- [1]** または **[2]**



**受信確認あり**：受信したデータはINBOXに一時的に保存されます。受信完了後、INBOXのデータ一覧が表示されます。→P391

**受信確認なし**：受信したデータはFOMA端末に保存されます。受信完了後、INBOXは表示されず、受信方式選択画面に戻ります。

## 3 「はい」を選択

## 4 送信側でデータを1件送信

- 受信を中断するときは**[END]**を押します。
- 受信終了後は、操作2で「受信確認あり」を選択していると、INBOX画面が表示されます。「受信確認なし」を選択していると、操作2の画面に戻ります。

## ◆1件データをiC受信する

### 1 送信側でデータを1件送信 ▶ 受信側を待受画面にしてFeliCaマークを重ね合わせる

- 受信を中断するときは **■** を押します。
- 受信完了後、INBOXのデータ一覧が表示されず。→P391

### 2 保存するデータを選択 ▶ 「はい」を選択

## ◆データを全件受信する

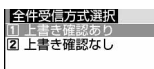
電話帳、スケジュールなど、機能ごとのすべてのデータを受信します。

- 全件受信する場合は、受信側と送信側で同じ認証パスワードを入力する必要があります。あらかじめ4桁の数字（0000～9999）の認証パスワードを決めておいてください。

## ◆全件データを赤外線受信する

### 1 **■** ▶ **6** **2** **1** **2**

### 2 **1** または **2**



**上書き確認あり**：受信したデータはINBOXに一時的に保存されます。受信完了後、INBOXのデータ一覧が表示されます。→P391

**上書き確認なし**：受信したデータはFOMA端末に上書き保存されます。受信完了後、INBOXは表示されず、全件受信方式選択画面に戻ります。

- 上書き保存するとFOMA端末の元のデータはすべて消去され、新しいデータで上書きされますのでご注意ください。
- 「上書き確認あり」を選択したときは、4桁の認証パスワードを入力して操作4に進みます。

### 3 「はい」を選択 ▶ 認証操作 ▶ 4桁の認証パスワードを入力

### 4 「はい」を選択 ▶ 送信側でデータを全件送信

- 受信を中断するときは **■** を押します。
- 受信終了後は、操作2で「上書き確認あり」を選択していると、INBOX画面が表示されず。「上書き確認なし」を選択していると、操作2の画面に戻ります。

## ◆全件データをiC受信する

### 1 送信側でデータを全件送信 ▶ 受信側を待受画面にしてFeliCaマークを重ね合わせる

### 2 4桁の認証パスワードを入力 ▶ 再度FeliCaマークを重ね合わせる

- 受信を中断するときは **■** を押します。
- 受信完了後、INBOXのデータ一覧が表示されず。→P391

### 3 保存するデータを選択 ▶ 認証操作 ▶ 「追加」または「上書き」を選択

- 上書き保存するとFOMA端末の元のデータはすべて消去され、新しいデータで上書きされますので、ご注意ください。

## ✓お知らせ

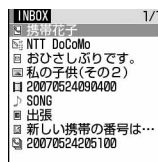
- スケジュールデータを上書き保存すると、ワンセグの視聴予約が消去されますのでご注意ください。
- FOMA端末ではToDo（用件を管理するリスト機能）データを保存できません。ToDoデータとスケジュールデータの両方を全件受信した場合、スケジュールデータのみが保存されます。ToDoデータのみを「上書き確認なし」で全件受信した場合、FOMA端末に登録されているスケジュールはすべて削除されますのでご注意ください。
- 受信するデータの種類や件数によって受信時間は異なります。データ容量が大きい場合や件数が多い場合は、受信に時間がかかることがあります。

## ◆受信したデータを保存する

INBOXに一時的に保存されている受信データをFOMA端末に保存します。

- 赤外線受信では1件受信時に「保存確認あり」、全件受信時に「上書き確認あり」を選択した場合、受信を終了すると自動的にINBOXの画面が表示されます。
- iC受信では、受信を終了すると自動的にINBOXの画面が表示されます。

### 1 **■** ▶ **6** **2** **4** ▶ 保存するデータを選択



- マークの意味は次のとおりです。
  - ☎ / ☎ : 電話帳 1件 / 複数件
  - 🔖 / 📌 / 📌 : ブックマーク (i モード) 1件 / ブックマーク (フルブラウザ) 1件 / 複数件データ
  - ✉ / ✉ : メール 1件 / 複数件
  - 🖼 : 画像データ
  - 🎞 : 動画 / i モーション
  - 🎵 : メロディ
  - 📅 / 📅 : スケジュール 1件 / 複数件データ
  - 📄 / 📄 : メモ 1件 / 複数件
  - 📄 : PDFデータ
  - 🏠 / 🏠 : トルカ 1件 / 複数件データ
  - 📍 / 📍 : 現在地通知先 1件 / 複数件データ

データを1件削除する: 削除するデータにカーソルを合わせて **[OK]** ▶ **[2]**

データを全件削除する: **[OK]** ▶ **[3]** ▶ 認証操作

## 2 「はい」を選択

「複数件データ」を選択したとき: 認証操作▶

「追加」または「上書き」を選択

- 上書き保存するとFOMA端末の元のデータはすべて消去され、新しいデータで上書きされますのでご注意ください。

### ✓お知らせ

- スケジュールの複数件データを上書き保存すると、ワンセグの視聴予約が消去されますのでご注意ください。
- 保存するデータのサイズによっては、受信できる件数がFOMA端末の最大保存件数、登録件数より少なくなる場合があります。
- メールをフォルダごとに保存できる機器から受信したメールデータの場合、メール連動型 i アプリ用のフォルダに保存されることがあります。保存したメールデータを確認するには、保存されているメール連動型 i アプリ用のフォルダにカーソルを合わせて **[OK]** **[1]** を押してください。

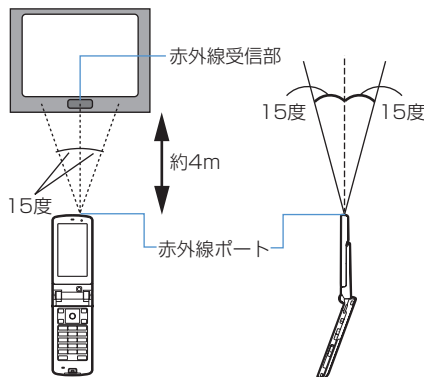
## 赤外線リモコン機能を利用する

赤外線リモコン用の i アプリをダウンロードして、FOMA端末を赤外線リモコンとして使用します。

- 各機器に対応した i アプリをダウンロードしてください。操作は i アプリによって異なります。
- お買い上げ時に登録されている i アプリのGガイド番組表リモコンを起動すると、FOMA端末をテレビなどの赤外線リモコンとして利用できます。
- 対応機器や周囲の明るさによって、通信動作に影響を受ける場合があります。
- 赤外線リモコンに対応した機器でも操作できない場合があります。

## ❖リモコン操作について

FOMA端末の赤外線ポートを対応機器の赤外線受信部に向けてリモコン操作をしてください。リモコン操作ができる角度は中心から15度、距離は最大で約4mです。ただし、操作する機器や周囲の明るさなどによって、操作できる角度と距離は変わります。



## データ送受信設定

### データ送受信時の動作を設定する

【お買い上げ時】 通信終了音: OFF 自動認証: なし 電話帳の画像送信: あり

赤外線通信やiC通信、パソコンと接続したバケット通信、64Kデータ通信、データ転送によるデータ送受信時の動作を設定します。

1 **[OK]** ▶ **[6]** **[2]** **[5]** ▶ 下記の各項目を選択して設定 ▶ **[OK]** **[登録]**

通信終了音: 通信終了時に終了音を鳴らすかどうかを設定します。

自動認証: パソコンと接続したバケット通信、64Kデータ通信、データ転送時に、通信相手と認証コードを自動でやりとりするかどうかを設定します。

- 「あり」に設定するときは、認証操作を行い、4~8桁の携帯側認証コード (FOMA 端末側) とパソコン側認証コード (相手側) を入力し、**[OK]** を押してください。

電話帳の画像送信: 電話帳データの全件送信時に、電話帳に登録されている画像を一緒に送信するかどうかを設定します。



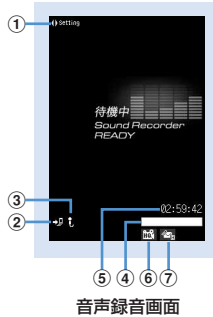
## サウンドレコーダーで音声を録音する

### ◆ 音声録音画面とファイルについて

サウンドレコーダーを使用して音声を録音できます。録音した音声はFOMA端末だけでなくmicroSDメモリーカードに保存したり、iモードメールに添付して送信したりできます。

### ◆ 音声録音画面

画面の見かたは次のとおりです。



音声録音画面

#### ① 録音時設定操作ガイド

☑を押して録音時の設定ができることを示します。

#### ② 保存先

保存先を示します。→P189

#### ③ 撮影種別

撮影する動画の種類を示します。→P189

#### ④ インジケータ

##### 録音待機中

保存先の保存領域の使用率を示します。  
 • microSDメモリーカードの保存領域の使用率は、音声が入力されていなくても0にならない場合があります。

##### 録音時／一時停止中

サイズ制限で設定しているファイルサイズに対する、録音したサイズの割合を示します。

#### ⑤ カウンタ

##### 録音待機中

現時点でFOMA端末およびmicroSDメモリーカードに録音できる最大時間（目安）を示します。

##### 録音時

経過時間と残り時間（録音停止するまでの時間）（目安）を示します。

#### ⑥ 品質

保存する音声の品質を示します。→P394

#### ⑦ サイズ制限

保存するファイルのサイズ制限値を示します。→P395

### ◆ 音声ファイルについて

ファイル形式	MP4 (MobileMP4)
符号化方式	AMR
拡張子	3gp
タイトル	録音した日時が自動的に付けられます。 〈例〉2007年5月24日9時4分00秒に録音したとき →20070524090400 • 音声の録音後、ファイル名を変更できません。→P384
メール添付・出力	メールに添付して送信したり、microSDメモリーカードやデータリンクソフトを利用してパソコンや他の端末に送ったりできます。

### ◆ 音声の録音時間について

音声の録音時間は、品質やサイズ制限の設定によって変わります。

#### ■ F904iに保存できる音声の録音時間（目安）

項目	品質	ファイルサイズ制限		
		メール添付用 (小) (500K バイト)	メール添付用 (大) (2M バイト)	制限なし
1回あたりの録音時間	STD	約485秒	約33分	約323分
	HQ	約319秒	約21分	約212分
FOMA端末本体の最大録音時間	STD	約323分	約323分	約323分
	HQ	約212分	約212分	約212分

#### ■ microSDメモリーカードに保存できる音声の合計録音時間（目安）

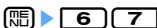
容量	品質	ファイルサイズ制限		
		メール添付用 (小) (500K バイト) ※1	メール添付用 (大) (2M バイト) ※1	制限なし ※2
64MB	STD	約987分	約988分	約989分
	HQ	約649分	約649分	約649分

※1 1回あたりの録音時間は「1回あたりの録音時間（F904i本体）」と同じです。

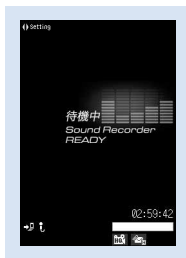
※2 1回で合計録音時間まで撮影できます。

## ◆ 音声を録音する

- 音声は送話口から録音されます。
- 周囲の騒音が少ない、できるだけ静かな場所で録音してください。
- マナーモード中でも、録音確認音（シャッター音）は鳴ります。



サウンドレコーダーが起動して録音待機状態になります。



音声録音画面

- **[F]**を押すと静止画撮影画面に、**[M]**を押すと動画撮影画面に切り替わります。

## 2 [M]またはサイドキー [▲]

録音確認音（シャッター音）が鳴り、ディスプレイに●が表示され、録音が始まります。ランプが赤色で点滅します。

- 録音を一時停止するときは**[M]**を押します。一時停止中はランプが緑色に点灯し、●が■に切り替わります。もう一度**[M]**を押すと、録音を開始します。

## 3 [F]またはサイドキー [▲]

録音確認音（シャッター音）が鳴り、録音が終了します。

- 録音中にファイルサイズが制限値に達すると、録音が自動的に終了し、その時点までに録音した音声が入力対象になります。
- 一時停止中に**[F]**を押して録音を終了した場合は、その時点までに録音した音声が入力対象になります。
- 動画／録音詳細設定の自動保存を「する」に設定している場合は、確認画面は表示されず、自動的に保存されます。このとき、操作4以降の操作は不要です。

## 4 録音した音声を確認

- **[F]**を押すと録音した音声再生されます。

すぐに保存する：操作5に進む

保存しないで録音し直す：**[CH277]**を押す

録音した音声をメールに添付する：**[M]**▶「はい」を選択

録音した音声が入力モーション内の「カメラ」フォルダに保存され、メール作成画面が表示されます。

- 保存先をmicroSDメモリーカードに設定していても、録音した音声はFOMA端末に保存されます。
- 録音した音声のファイルサイズが2Mバイトより大きい場合は、メールに添付できません。

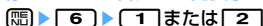
タイトルを変更する：**[M]**▶**[3]**

- 全角・半角を問わず最大31文字入力できます。

保存先をFOMA端末／microSDメモリーカードに切り替える：**[M]**▶**[5]**

- 録音した音声のファイルサイズが2Mバイトより大きい場合は、保存先を切り替えられません。

保存されている音声を一覧表示する：



## 5 [M] [保存] またはサイドキー [▲]

録音した音声が入力モーション内の「カメラ」フォルダに保存されます。→P352

録音した音声を確認する：**[F]**▶確認する音声を選択

- 確認後**[CH277]**を2回押すと、音声録音画面に戻ります。

## ✓お知らせ

- 静止画撮影画面や動画撮影画面で**[M]**を押して「機能切替」→「サウンドレコーダー」を選択するか、または動画／録音詳細設定の撮影種別を「音声のみ」に設定した場合でも、サウンドレコーダーを起動できます。
- サウンドレコーダーを利用する際の注意事項→P188「カメラで動画を撮影する」のお知らせ
- 録音した音声の再生方法→P352「動画／入力モーションを再生する」

## 録音時の設定を変更する

品質やサイズ制限など、音声に関する設定を変更します。

- 品質やサイズ制限は動画／録音詳細設定でも設定できます。→P189

## ◆ 音声の品質を設定する

1 音声録音画面で**[F]**▶品質のマーク**[M]**にカーソルを合わせる

- **[8]**を押しても品質のマークを選択できません。

## 2 [Q]で品質を選択

設定した品質がマークで表示されます。

**[Hi]**高品質：音質はよくなりますが、録音できる時間が短くなります。

**[Std]**標準：標準的な品質です。

## ◆ファイルサイズを制限する

### 1 音声録音画面で [Q] ▶ サイズ制限のマーク (∞ [Hi] [Std]) にカーソルを合わせる

- [9] を押してもサイズ制限のマークを選択できます。

### 2 [Q]でサイズ制限を選択

設定したサイズ制限がマークで表示されます。

→P195

## PDFデータとは

i モードのサイトやインターネットホームページなどからダウンロードしたPDFデータを表示できます。PDFデータの表示中は、拡大・縮小、文字検索、リンク表示、画面の切り出しなど、さまざまな操作ができます。

- microSDメモリーカードに保存したPDFデータも表示できます。→P378「マイドキュメントデータを表示する」
- PDFデータの表示では、ページを移動するための機能として、「しおり」「i モードしおり」「マーク」を使用できます。

## PDFデータを表示する

データBOXのマイドキュメントに保存されているPDFデータを表示します。

### 1 [Q] ▶ [5] [5] ▶ フォルダを選択

マイドキュメントの各フォルダには次のPDFデータが保存されます。

**[i] i モード**：サイトや i モーションメールから取得したPDFデータ

**[P] プリンストール**：お買い上げ時に登録されているPDFデータ→P498

**[M] データ交換**：microSDメモリーカードから移動またはコピーしたPDFデータ、データ通信で受信したPDFデータ

**[F] マイフォルダ**：他のフォルダから移動またはコピーしたPDFデータ

- フォルダを作成すると表示されます。→P382

microSDメモリーカードのフォルダ一覧に切り替える：マイドキュメントのフォルダ一覧で



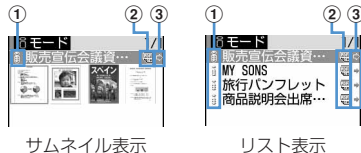
microSDメモリーカードの操作方法→P378

「マイドキュメントデータを表示する」

## 2 表示するPDFデータにカーソルを合わせる

PDFデータ一覧画面では、カーソル位置のファイルの表示名とPDFデータの詳細を示すマークが表示されます。

- 画面の見かたは次のとおりです。



### ① 取得元

**[P]**：プリンストール

**[i]**：サイトやホームページからダウンロードしたデータ、メールに添付されていたデータ

**[M]**：データ交換

- ※ データ交換で取得したメールに添付されていたPDFデータの取得元は、データ交換になります。

### ② ファイルの種類

**[F]**：FOMAカード動作制限機能が設定されているPDFデータ

**[P]**：すべてのデータをダウンロードしたPDFデータ

**[M]**：部分的にデータをダウンロードしたPDFデータ

**[F]**：データのダウンロードに失敗したPDFデータ

### ③ ファイル制限

➡ (青)：ファイル制限なし

➡ (グレー)：ファイル制限あり

- サムネイル表示ではPDFデータのサムネイル画像が表示されます。サムネイル画像を表示できない場合は、次のアイコンが表示されます。

**[F]**：FOMAカード動作制限機能が設定されているもの

**[M]**：ダウンロードしてから一度も表示していないもの、サムネイル画像を取得できないもの

**[P]**：部分的にデータをダウンロードしたもの

**[F]**：データのダウンロードに失敗したもの

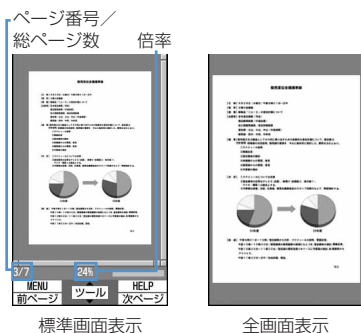
- サムネイル表示の場合はカーソルを合わせたPDFデータのファイルサイズ（実メモリサイズ）が表示されます。
- [Q] を押すたびにサムネイル表示とリスト表示が切り替わります。
- 詳細情報で表示名を変更できます。

## PDFデータをメールに添付する：PDFデータにカーソルを合わせて

選択したPDFデータが添付されているメール作成画面が表示されます。

メールに添付できるPDFデータ→P241

### 3 を押す



横画面(ガイド表示領域なし)



横画面(ガイド表示領域あり)

PDFデータ表示中は次の操作ができます。

☒：スクロール（押し続けると連続スクロール）

☐ / ☐：前ページと次ページの切り替え

☐：ヘルプ→P398

1：縮小

2：全体表示→P398

3：拡大

4：最初のページ

5：検索→P397

6：最後のページ

7：右90度回転→P398

8：リンク表示→P398

9：画面切り出し→P399

0：ドキュメント情報→P398

☒：標準画面表示と全画面表示の切り替え

横画面ではガイド表示領域の表示切り替え

☒：ツールバーの表示 / 非表示の切り替え

• 横画面時は無効です。

- マークが登録されているページには、☐が表示されます。
- 部分的にダウンロードしたPDFデータの表示中に、ページ移動などで未取得のページを表示しようとする、未取得のデータをダウンロードするかどうかの確認画面が表示されます。「はい」を選択するとページのダウンロードが開始されます。以降は未取得のページを表示しようとしても、確認画面は表示されずにページがダウンロードされます。
- データのダウンロードに失敗したPDFデータ☐を選択すると、残りのPDFデータをダウンロードするかどうかの確認画面が表示されます。「はい」を選択するとダウンロードが開始されます。
- 部分的にデータをダウンロードしたPDFデータ☐の残りのデータをダウンロードするときには、☐8を押します。

PDFデータにパスワードが設定されているとき：パスワードの入力画面でパスワードを入力▶☐

### 4 操作が終わったら☐▶「はい」を選択

PDFデータに変更を加えた場合は、保存するかどうかの確認画面が表示されます。保存するときは「はい」を選択します。

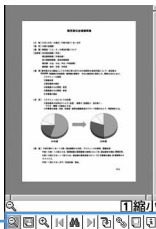
- 変更を加えたPDFデータを表示中に☐2を押しても保存できません。保存するかどうかの確認画面は表示されません。

### お知らせ











- 画像データが多い場合など、PDFデータによっては表示に時間がかかる場合があります。
- PDF対応ビューアに対応していない形式や複雑なデザインなどを含むドキュメントの場合、正しく表示されないことがあります。

## ◆ ツールバーで操作する



### 1 PDFデータを表示 ▶



ツールバー

- ツールバーの機能は次のとおりです。
  - : 縮小 : 全体表示→P398
  - : 拡大 : 最初のページ
  - : 検索→P397 : 最後のページ
  - : 右90度回転→P398
  - : リンク表示→P398
  - : 画面切り出し→P399
  - : ドキュメント情報→P398

### 2 機能を選択

- 標準画面表示では、を押すとカーソル位置の機能名と数字が表示されます。数字と同じダイヤルキーを押しても機能を選択できます。
- ツールバーの操作を解除するには、を押します。

## ◆ ページを移動する

### ❖ ページを指定して移動する

#### 1 PDFデータを表示 ▶ ▶ ▶ ページ数を入力

最初のページに移動する:  ▶  

最後のページに移動する:  ▶  

1つ前のページに移動する:  ▶  

次のページに移動する:  ▶  

### ❖ しおりを使って移動する

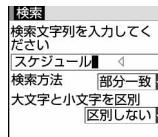
PDFデータに登録されているしおりを使って、ページを移動できます。

#### 1 PDFデータを表示 ▶ ▶ ▶ しおりを選択

## ◆ 文字列を検索する

- 部分的にデータをダウンロードしたPDFデータの場合は、表示中のページのみ検索されます。

### 1 PDFデータを表示 ▶ ▶ ▶ 検索文字列の入力欄に文字列を入力




- 全角で最大8文字、半角で最大16文字入力できます。


完全に一致する語を検索する: 検索方法の「完全一致」を選択


英字の大文字と小文字を区別する: 大文字と小文字を区別の「区別する」を選択


### 2 【検索】を押す


検索が実行され、入力した文字列に一致した語は、緑色で強調表示されます。検索結果画面では次の操作ができます。


: 検索終了


: 1つ前の候補 (一致した語) へ移動

: ヘルプ→P398

: 次の候補 (一致した語) へ移動

: 縮小

: 拡大

: 横画面時にガイド表示領域ありとガイド表示領域なしの切り替え

- 標準画面時は無効です。

## ◆ 画面の表示設定を変更する

【お買い上げ時】ステータス表示: あり スクロールバー: あり

ページ番号、表示倍率、スクロールバーの表示と非表示を切り替えます。

- 切り替えた表示設定は表示を終了しても保存されず。

### 1 PDFデータを表示 ▶ ▶ ▶ 下記の各項目を選択して設定 ▶ 【登録】

ステータス表示: ページ番号と総ページ数、倍率を表示するかしないかを設定します。

スクロールバー: スクロールバーを表示するかしないかを設定します。「なし」に設定してもスクロール操作はできます。

## ◆ 拡大／縮小して表示する

### ❖ 表示する大きさを選択する

表示する大きさを「全体表示」「実際の大きさ」「幅に合わせる」から選択します。

#### 1 PDFデータを表示

▶ **[F6]** ▶ **[6]** **[2]** ▶ **[1]** ~ **[3]**

### ❖ 倍率を指定する

#### 1 PDFデータを表示 ▶ **[F6]** ▶ **[6]** **[3]** ▶ 倍率を入力

- 8～1000 (%) の範囲で入力できます。

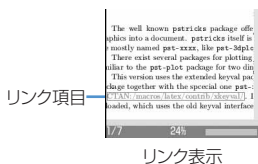
## ◆ リンクを利用する

PDFデータのリンク項目を利用したいときは、リンク表示をONに切り替えます。

#### 1 リンク項目が設定されているページを表示 ▶ **[F6]** ▶ **[6]** **[6]**

リンク表示に切り替わります。

- ページ内のカーソル位置のリンク項目は赤い枠で、その他のリンク項目は青い枠で囲まれます。



リンク項目

リンク表示

#### 2 リンク項目を選択

- リンク表示をOFFにするときは **[F6]** を押しします。

Phone To (AV Phone To) ・ Mail To ・ Web To機能を使う：  
操作方法→P217

## ✓お知らせ

- リンク表示がONのときは、リンク項目の選択以外は操作できません。

## ◆ ページのレイアウトを変更する

ページレイアウトを「単一ページ (1ページずつ表示)」「連続ページ (ページを続けて表示)」「見開きページ (2ページずつ表示)」から選択します。

#### 1 PDFデータを表示

▶ **[F6]** ▶ **[6]** **[5]** ▶ **[1]** ~ **[3]**

## ◆ 表示を回転する

表示を右90度、左90度、180度に回転します。

#### 1 PDFデータを表示

▶ **[F6]** ▶ **[6]** **[4]** ▶ **[1]** ~ **[3]**

## ◆ PDFデータのドキュメント情報を表示する

PDFデータに登録されているタイトル、著作者、作成アプリケーション、作成日、更新日、ファイルサイズなどの情報を確認します。

#### 1 PDFデータを表示 ▶ **[F6]** ▶ **[9]**

## ◆ ヘルプを表示する

PDFデータ表示中の操作、または検索結果画面の操作をヘルプ画面で確認します。

#### 1 PDFデータを表示 ▶ **[F6]** ▶ **[0]** ▶ **[1]** または **[2]**

- PDFデータ表示中や検索結果画面で **[F6]** を押ししてもヘルプを表示できます。

## ■ i モードしおりやマークを登録して使う

保存したPDFデータに、ページを移動するための項目として、i モードしおりやマークを登録できます。

- i モードしおりとマークは、あらかじめ登録されているものを含めてそれぞれ最大10件登録できます。
- i モードしおりやマークが登録されているPDFデータをパソコンなどで表示した場合、ご使用のソフトウェアが i モードしおりやマークの表示に対応していないときは、i モードしおりやマークは表示されません。









## ◆ i モードしおりを登録する

i モードしおりを登録すると、登録したページの現在の表示状態 (倍率、回転方向、表示範囲) が記録されます。i モードしおりを登録したページは、登録したときの状態で表示されます。


#### 1 i モードしおりを登録するページを表示 ▶ **[F6]** ▶ **[4]** **[2]** **[2]** ▶ i モードしおりの情報を入力 ▶ **[F6]** **[登録]**

- 全角で最大64文字、半角で最大128文字入力できます。


## ◆ i モードしおりからページを表示する

- 1 PDFデータを表示  
▶  ▶ **4** ▶ **2** ▶ **1**
- 2 表示する i モードしおりにカーソルを合わせて  [選択]  
  
i モードしおりの情報を変更する：変更する i モードしおりにカーソルを合わせて  ▶ **1** ▶ i モードしおりの情報を入力 
- i モードしおりを1件削除する：削除する i モードしおりにカーソルを合わせて  ▶ **2** ▶ **1** ▶ 「はい」を選択
- i モードしおりを複数削除する：  
 ▶ **2** ▶ **2** ▶ 削除する i モードしおりを  
選択 ▶  ▶ 「はい」を選択
- i モードしおりを全件削除する：  
 ▶ **2** ▶ **3** ▶ 認証操作 ▶ 「はい」を選択







### ✓お知らせ

- PDFデータ表示中に  を押し、「しおり・マーク」→「i モードしおり・マーク」→「i モードしおりの削除」を選択しても、i モードしおりを削除できません。


## ◆ マークを登録する

- 1 マークを登録するページを表示  
▶  ▶ **4** ▶ **2** ▶ **5**

## ◆ マークからページを表示する

- 1 PDFデータを表示  
▶  ▶ **4** ▶ **2** ▶ **4**
- 2 表示するマークにカーソルを合わせて  [選択]  
  
マークを1件削除する：削除するマークにカーソルを合わせて  ▶ **1** ▶ 「はい」を選択  
  
マークを複数選択して削除する： ▶ **2** ▶  
削除するマークを選択 ▶  ▶ 「はい」を選択  
  
マークを全件削除する： ▶ **3** ▶ 認証操作  
▶ 「はい」を選択

### ✓お知らせ

- PDFデータ表示中に  を押し、「しおり・マーク」→「i モードしおり・マーク」→「マークの削除」を選択しても、マークを削除できません。

## PDFデータの画面を切り出す

表示中のページをJPEG形式の画像ファイルにして保存します。切り出した画像ファイルはマイピクチャ内の「カメラ」フォルダに保存されます。

- 1 切り出すページを表示 ▶  ▶ **3**

### ✓お知らせ



- 切り出される画像サイズは、PDFデータが表示されている画面領域の大きさによって異なります。
- PDFデータのセキュリティ設定によっては、画面の切り出しができない場合があります。
- 切り出した画像ファイルのFOMA端末外出力可/不可については、切り出し元のPDFデータの設定に従います。

## 動作設定

### PDFデータの動作条件を設定する


【お買い上げ時】 一覧の画像表示：あり

PDFデータ一覧をサムネイル表示にするか、リスト表示にするかを設定します。

- 1  ▶ **5** ▶ **5** ▶  ▶ **4** ▶ **1** または **2**

- 「あり」に設定するとサムネイル表示になり、「なし」に設定するとリスト表示になります。

### ✓お知らせ

- PDFデータ一覧から設定する場合は、 を押し「動作設定」を選択します。




### 3 ● [選択] を押す


## Word、Excel、PowerPointのファイルを表示する

データBOXのその他やmicroSDメモリーカードに保存されているWord、Excel、PowerPointのファイルを表示します。

- Word 2007、Excel 2007、PowerPoint 2007のファイルは表示できません。

#### 1 [RE] ▶ [5] [8] ▶ フォルダを選択

- その他内にあるフォルダは、で表示されます。お買い上げ時は「マイフォルダ」が1つだけ作成されています。

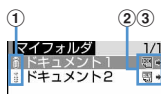
microSDメモリーカードのフォルダ一覧に切り替える：その他のフォルダ一覧で

microSDメモリーカードの操作方法→P379


## 2 表示するデータにカーソルを合わせる


データ一覧画面では、カーソル位置の表示名とデータの詳細を示すマークが表示されます。

- 画面の見かたは次のとおりです。




#### ① 取得元

：サイトやホームページからダウンロードしたデータ、メールに添付されていたデータ

：データ交換

- データ交換で取得したメールに添付されていたファイルの取得元は、データ交換になります。

#### ② ファイルの種類


：Wordファイル

：Excelファイル

：PowerPointファイル

- FOMAカード動作制限機能が設定されているものはグレーで表示されます。

#### ③ ファイル制限

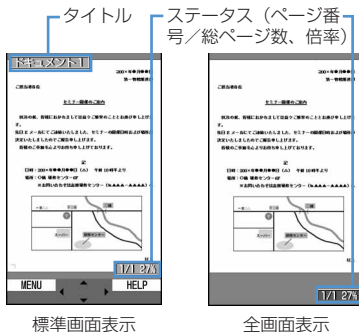
：ファイル制限なし

- 詳細情報で表示名を変更できます。

データをメールに添付する：データにカーソルを合わせて

選択したデータが添付されているメール作成画面が表示されます。

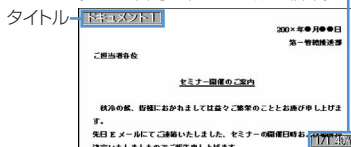
メールに添付できるデータ→P241



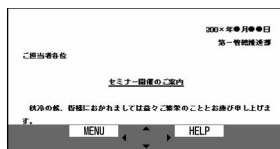
標準画面表示

全画面表示

ステータス(ページ番号/総ページ数、倍率)






横画面(ガイド表示領域なし)





横画面(ガイド表示領域あり)


データ表示中は次の操作ができます。


：スクロール (押し続けると連続スクロール)


 / ：前ページと次ページの切り替え


：ヘルプ→P401


：縮小


：全体表示

：拡大


：最初のページ


：検索→P401

：最後のページ

：右へ90度回転→P401

：幅に合わせて表示→P401

：ステータスやタイトルの表示/非表示の切り替え→P401

：縦画面時には、標準画面表示と全画面表示の切り替え

横画面表示時には、ガイド表示領域ありとガイド表示領域なしの切り替え

## ✓お知らせ

- 画像が多い場合など、データによっては表示に時間がかかる場合があります。
- 対応していない形式や複雑なデザインなどを含むデータの場合、正しく表示されないことがあります。
- パスワード入力が必要なデータは表示できません。

## ◆ページを移動する

### 1 データを表示 ▶ ▶ ▶ ページ数を入力

最初のページに移動する：  ▶  

最後のページに移動する：  ▶  

1つ前のページに移動する：  ▶  

次のページに移動する：  ▶  

## ◆文字列を検索する

### 1 データを表示 ▶ ▶ ▶ 検索文字列の入力欄に文字列を入力


検索
検索文字列を入力してください
ドキュメント
検索方法 部分一致


- 全角で最大16文字、半角で最大32文字入力できます。


完全に一致する語を検索する：検索方法の「完全一致」を選択


### 2 [検索] を押す


検索が実行され、入力した文字列に一致した語は水色で強調表示されます。検索結果画面では次の操作ができます。


 : 検索終了


 : 1つ前の候補（一致した語）へ移動


 : ヘルプ→P401

 : 次の候補（一致した語）へ移動


 : スクロール（押し続けると連続スクロール）


 : 縮小

 : 全体表示

 : 拡大

 : 幅に合わせて表示→P401

 : ステータスやタイトルの表示／非表示の切り替え→P401

 : 横画面表示時にガイド表示領域ありとガイド表示領域なしの切り替え




- 標準画面時は無効です。

## ◆拡大／縮小して表示する




幅に合わせて表示したり、全体表示したり、倍率を指定して表示したりします。

〈例〉幅に合わせて表示するとき

### 1 データを表示 ▶ ▶

全体表示する：データを表示 ▶  ▶  

倍率を指定して表示する：データを表示

▶  ▶   ▶ 倍率を入力

- 10～1000（%）の範囲で入力できます。ただし、全体表示時の倍率より小さい倍率は指定できません。

## ◆表示を回転する

表示を右90度、左90度、180度に回転します。

### 1 データを表示 ▶ ▶ ▶ ～

## ◆全画面表示／標準画面表示を切り替える

- 横画面では操作できません。

### 1 データを表示 ▶ ▶

## ◆画面の表示設定を変更する

【お買い上げ時】【表示設定】ステータス表示、タイトル表示

ステータス（ページ番号、表示倍率）やタイトルの表示／非表示を切り替えます。

- 切り替えた表示設定は表示を終了しても保存されません。


### 1 データを表示 ▶ ▶ ▶ または

ステータスやタイトルの表示／非表示が切り替わります。

## ◆ヘルプを表示する

データ表示中の操作、または検索結果画面の操作をヘルプ画面で確認します。

### 1 データを表示 ▶ ▶ ▶ または

- データ表示中や検索結果画面で  を押ししてもヘルプを表示できます。

